

Canon

EOS-1D
Mark III

10 Megapixels

10 Frames/sec.

canon.jp/eos-d

EOS20th
ANNIVERSARY

新たな使命へ。

高画質と機動性の追求。新しい映像文化の開拓。「1D」の哲学は不変です。

その哲学を継承し、さらに発展させるため、キヤノンは一台のカメラを生み出しました。

約1010万画素の解像感と、従来をはるかに凌ぐ16,384階調の表現力。

新たな世界を拓く約10コマ/秒の高速連写。

さらに次世代のワークフローへの対応を目指して、撮影機能、操作性、信頼性、

システムアクセサリまでが、たゆまぬ努力によって開発されています。

すべては、プロの要求を満たすために。

フラッグシップ機の使命を追求し、全身を進化させた、

それがEOS-1D Mark III。



EOS-1D Mark III

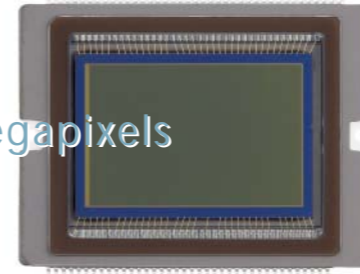
EOS-1D Mark III：オープン価格 2007年5月下旬発売予定
EF16-35mm F2.8L II USM：¥230,000 希望小売価格(税別) 2007年3月下旬発売予定
オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。 価格には消費税が含まれておりませんので、ご購入の際、消費税額をお支払いください。



Data : EOS-1D Mark III, EF35mm F1.4L USM, 1/250sec., F2.8, ISO100, WB:色温度、ピクチャースタイル:ポートレート

約1010万画素の解像感、だけでは感動できない。
豊かな階調と忠実に再現された色が、プロの表現に力を与える。

10.1Megapixels



CMOS sensor (Actual Size)

さらに高まった解像感が、画像活用の可能性を大きく広げる。
新開発、約1010万画素の大型CMOSセンサー

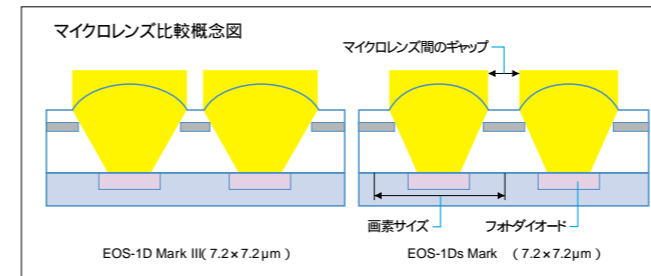
デジタル一眼レフカメラの普及に伴い、画像の出力サイズは大きく、また画質への要求も高くなるばかりです。さらなる高画質を目指し、EOS-1D Mark IIIは、新開発の約1010万画素の大型単板CMOSセンサーを搭載。EFレンズの高い光学性能と相まって、大判プリントでも鮮鋭な解像感を実現しました。28.1×18.7mm(APS-Hサイズ)と大型のため、大口径レンズの美しいボケ味を存分に引き出すことも可能です。色再現性に優れたRGB原色フィルターを採用しています。

実撮影画角はレンズ表記焦点距離の約1.3倍

ISO100 ~ 3200、ISO50や6400も設定できる広ISO感度

さまざまなシーンへの対応力を考えたとき、撮像素子の感度は高いほど理想的といえます。EOS-1D Mark IIIの常用設定範囲は、ISO100 ~ 3200。さらにISO感度拡張(C.FnI-3)により、ISO50、6400という、幅広い感度設定が可能です。高画素でありながら大型センサーのメリットを活かし、7.2×7.2μmの画素サイズを確保。さらに、光をフォトダイオードに集めるためのオンチップマイクロレンズの効率を高めるほか、フォトダイオードの受光効率の向上、ノイズ除去・低減技術などにより、高感度に加え、幅広いISO感度設定を実現しています。なお、感度設定は1/3段階ステップ、任意で1段階ステップ(C.FnI-2)に変更することも可能です。

推奨露光指数



光と色の微妙なニュアンスを、美しく滑らかに描写する。
階調性を飛躍的に高める、14bit A/D変換処理

約1010万画素CMOSセンサーはダイナミックレンジが広く、ハイライトからシャドウまでを豊富な階調で描写することが可能です。さらに、センサーから出力されたアナログ信号をデジタル変換する際に、14bit処理(16384階調)を採用。これまでの12bit処理(4096階調)よりトーンジャンプの発生が少なく、光や色の微妙なニュアンスも階調性に富んだ、滑らかな表現を実現しています。RAW/sRAW(Small RAW)画像は、付属ソフトウェアで現像後、TIFF16bitで保存することで、14bit処理ならではの階調性を得ることが可能。また、JPEG画像(各色8bit)も14bitの信号から生成されるため、従来より階調性に優れた画像となっています。

密度感のある画を生み出す、高輝度側・階調優先

一般に高輝度になるほど、画像調整での救済が難しいものです。この問題に対する回答が、高輝度側・階調優先(C.FnII-3)。この設定により、(ISO200 ~ 3200の

設定範囲において)適正露出(18%グレー)から高輝度限界までの範囲が約1段分拡張。グレーからハイライトまでの階調をより豊かにするとともに、白飛びも軽減します。逆光や明るい光源下で白い被写体を撮影する場合などに効果的です。



シャドウ部の色も忠実に再現。徹底した低ノイズとノイズ除去機能

キヤノンのCMOSセンサーは低ノイズ撮像素子として高く評価され、デジタル一眼レフカメラのフィールドを広げてきました。EOS-1D Mark IIIは、その象徴である第2世代オンチップノイズ除去回路を搭載。さらに新型の出力アンプの採用などにより、固定パターンノイズやランダムノイズを効果的に抑制しています。また、ノイズ低減機能を搭載。長秒露光や高感度撮影など、ノイズが発生しやすい条件においても、シャドウ部に色ムラなどがなく、自然な再現性が得られます。

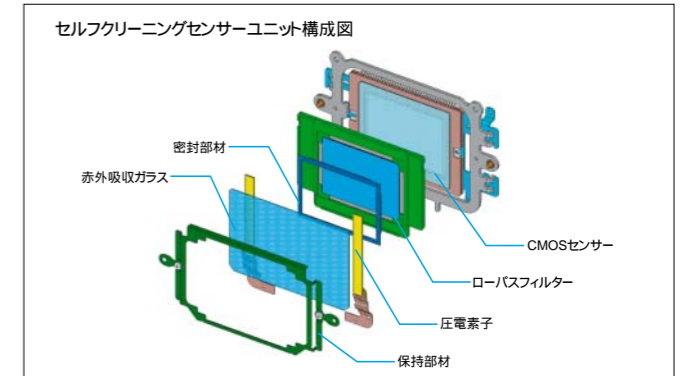
長秒露光時のノイズ低減
露光時間が1秒以上においてノイズ低減を行います。EOS-1D Mark IIIが画像データからノイズ量を判断し、ノイズ低減が必要な場合に自動処理を行うほか(C.FnII-1-1)、カメラの判断に関わらず常にノイズ低減処理を行うことも可能です(C.FnII-1-2)。

高感度撮影時のノイズ低減
すべてのISO感度においてノイズ低減処理を実行(C.FnII-2)。特に高ISO感度で撮影する暗いシーンで大きな効果が得られます。また、低ISO感度で撮影する場合でも、シャドウ部のノイズが気になる場合に効果を発揮します。

ダストを総合的に除去。EOS Integrated Cleaning System

ゴミやホコリがセンサー部に付着し、画像に写り込んでしまう。この問題を解決することで、撮影者はレンズ交換できる一眼レフカメラのメリットをいっそう安心して享受できるようになります。EOS-1D Mark IIIは、シャッターユニットやボディキャップに、ダストの発生を抑制する部材を使用。赤外吸収ガラスに帯電防止処理を施し、静電気によるダストの付着を抑制。それでもゴミやホコリが付着してしまった場合に備え、さらに次のような対策を用意しています。

セルフクリーニングセンサーユニット
センサー部最前面の赤外吸収ガラスを超音波振動させ、ゴミやホコリをふるい落とします。落ちたダストは吸着部材でキャッチする仕組みです。電源スイッチ ON/OFF 時、自動的にクリーニングを行うほか、任意で作動させることも可能。専用の振動ガラスが不要なため光学性能を損なわず、コンパクトながら大型の撮像素子にも対応できる、合理的なユニットです。



ダストデリートデータ取得・付加機能
セルフクリーニングセンサーユニットで除去できない粘着性の高いゴミがある場合、その位置情報を撮影データに付加します。付属ソフトウェアDigital Photo Professionalで現像時に、自動ゴミ消し処理を行います。詳しくはP18をご覧ください。

プロの画作りとファイルマネジメントのために、カメラにできることのすべてを。

Dual "DIGIC III"



先進の知能。高精細・高速画像処理、デュアル DIGIC III搭載

ナチュラルな色再現と高速処理を可能にした映像エンジン、DIGIC II。その資質を受け継ぎつつ、画像処理能力を約2倍に高めたのが、DIGIC IIIです。EOS-1D Mark IIIでは、この新世代の映像エンジンDIGIC IIIを2個搭載、

並列処理によるパフォーマンスの向上を実現。14bit信号処理の実現、高感度撮影時のノイズ低減、画像の高速処理、記録メディアへのアクセス速度の高速化など、高画質とハイスポンスを可能にしました。高精細・多階調な画像を、約10コマ/秒で高速連写する。優れたパフォーマンスが、ここから生まれます。

Picture Style

表現したい色が、ここにある。ピクチャースタイル

シーンに応じた、柔軟かつ多彩な画作り。デジタル一眼レフカメラの魅力のひとつです。EOS-1D Mark IIIは、ピクチャースタイルで手軽に好みの色再現性を得ることが可能。それぞれのピクチャースタイルには、各種のパラメーターがあらかじめ最適に設定されています。いずれかを選択することで、表現意図を反映した完成度の高い仕上がりに。現像後の画像調整の効率化にも貢献します。

ピクチャースタイルの画像特性

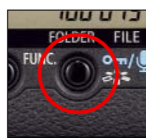
Picture Style	画像特性	シャープネス	色の濃さ
スタンダード	オールマイティに使える、鮮やかでウッキリとした標準セッティング	やや強め	濃い
ポートレート	肌色を美しく、やわらかな質感を表現	やや弱め	やや濃い
風景	青空や緑色を特に鮮やかに仕上げるシャープな表現	強め	グリーン・青濃い
ニュートラル	後加工を前提とした、メリハリと彩度の控えめな素材画像	なし	薄い
忠実設定	色温度5200Kの光源下で撮影された被写体を、測色的に忠実に再現	なし	薄い
モノクロ	白黒・セピアなどのモノクローム表現	やや強め	なし(モノクロ)
ユーザー設定(1-3)	ユーザー独自設定と、Webから取得したピクチャースタイルファイルを適用可能		

独自の画作りを実現するユーザー設定

ピクチャースタイルにプリセットされている現像パラメーターは、「シャープネス」「コントラスト」「色の濃さ(彩度)」「色あい(色相)」。これを任意に調整し、再現性をより撮影者の好みに近づけることができます。さらに、新たに「ユーザー設定」として登録することも可能。[ユーザー設定]は3件まで登録可能です。

ピクチャースタイルをすばやく変更できる、ピクチャースタイルボタン

カメラ背面にピクチャースタイルボタン(プロテクト/録音ボタンを兼用)を装備しました。撮影準備状態で操作すると、背面モニターにピクチャースタイル画面が表示されます。ピクチャースタイル選択がすばやく行え、スムーズな使いこなしが可能です。



ピクチャースタイルの設定項目と設定可能値

設定項目	設定内容
シャープネス	0/1/2/3/4/5/6/7
コントラスト	-4/-3/-2/-1/0/+1/+2/+3/+4
色の濃さ	-4/-3/-2/-1/0/+1/+2/+3/+4
色あい	-4/-3/-2/-1/0/+1/+2/+3/+4
フィルター効果	N:なし/Ye:黄/Or:オレンジ/R:赤/G:緑
調色	N:なし/S:セピア/B:青/P:紫/G:緑

ピクチャースタイル選択画面



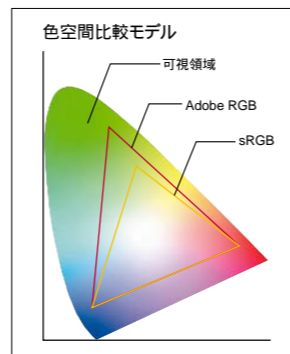
フィルター効果と調色は、モノクロのピクチャースタイルを選択時のみ設定可能です。



スタンダード ポートレート 風景
ニュートラル 忠実設定 モノクロ

sRGBとAdobe RGB、ふたつの色空間をサポート

色空間は、汎用性に優れたsRGBと画像調整の自由度が高いAdobe RGBをサポート。DCF2.0、Exif2.21に準拠。Adobe RGBで撮影した画像をPCで処理する際、Exif2.21対応アプリケーションでは自動的にAdobe RGBの色空間が選択されるため、ファイルを開くたびに色空間を指定する煩わしさがありません。さらに、Adobe RGB対応プリンターではsRGBより広い色域で色再現が可能です。



複雑な光への対応。充実のホワイトバランス機能

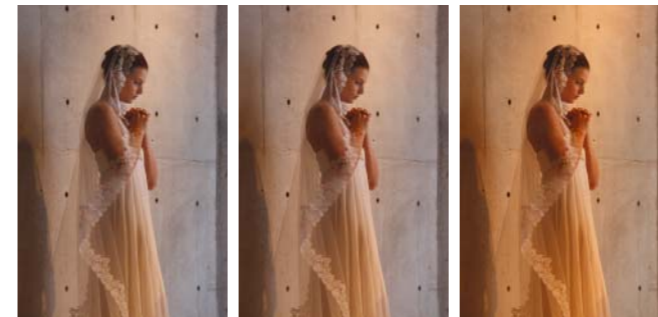
カメラが自動的にWBを設定するオートに加え、6種のプリセット、マニュアル、色温度指定、カスタムを搭載。なおEOS-1D Mark IIIでは、より多彩な光源に対応するため色温度指定の設定域を拡大し、2500～10000K(100Kステップ)としました。さらに、これまでメモリーカード内の画像から設定していたマニ

アルWBは、撮影と登録を一連のフローで行うことが可能に(5件まで登録可能)。PCからWBを登録するカスタムホワイトバランスも5件まで登録することができます。

ホワイトバランスモード

1:オート	約3000～7000K	6:白色蛍光灯	約4000K
2:太陽光	約5200K	7:ストロボ	約6000K
3:日陰	約7000K	8:マニュアル1-5	約2000～10000K
4:くもり	約6000K	9:色温度	約2500K～10000K
5:白熱電球	約3200K	10:PC-1～PC-5	

付属ソフトウェアで任意設定したホワイトバランスデータを5件まで登録可能



よりの確な色再現性が得られる、WB補正とWBブラケティング
ホワイトバランス補正は1段階ステップ、±9段で設定することができます。ホワイトバランスブラケティングはブルー/アンバー方向、マゼンタ/グリーン方向にシフトし(1段階ステップ±3段)、1回の撮影で結果の異なる3枚の画像が得られ効率的です。

sRAWを加え、さらに選択の自由度を増した記録画質

従来からあるJPEG、RAWに加え、新たにsRAW(Small RAW)を用意しました。これは記録画素数が約1/4(約250万画素)、ファイルサイズが約1/2のRAW画像。付属ソフトウェアで現像処理します。印刷サイズはA5程度で十分なものの、画像調整の自由度を確保したい場合に有効です。なおJPEGの画像サイズは4種類、各サイズの画質(圧縮率)は10段階で任意設定することができます。もちろんJPEGと、RAWまたはsRAWの同時記録も可能です。

記録画質の選択

記録画質の選択は、ファンクションボタンからの設定のほか、メニュー画面での設定も可能です。

画像サイズとファイルサイズ

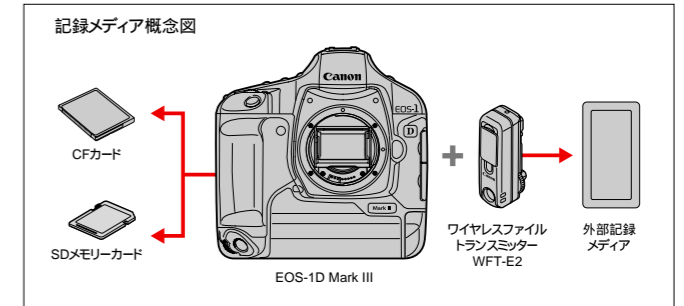
記録画質	記録画素数 [約万枚]	1枚のサイズ [約MB/枚]	撮影可能枚数 [約枚]
L(ラージ)	1010 [3888×2592]	3.5	260
M1(ミドル1)	800 [3456×2304]	2.8	320
M2(ミドル2)	530 [2816×1880]	2.1	420
S(スモール)	250 [1936×1288]	1.2	710
RAW	1010 [3888×2592]	13.0	66
RAW +	L(ラージ)	13.0+3.5	52
	M1(ミドル1)	13.0+2.8	54
	M2(ミドル2)	13.0+2.1	56
	S(スモール)	13.0+1.2	60
sRAW	250 [1936×1288]	7.6	110
sRAW +	L(ラージ)	7.6+3.5	76
	M1(ミドル1)	7.6+2.8	81
	M2(ミドル2)	7.6+2.1	87
	S(スモール)	7.6+1.2	95

撮影可能枚数は、キヤノン試験基準1GB CFカード使用時の枚数
1枚のサイズ、撮影可能枚数はJPEG画質:8、ISO100、ピクチャースタイル:スタンダード
被写体、メモリーカードの銘柄、ISO感度、ピクチャースタイルなどの設定により異なる

さらに柔軟性を増した、記録メディアと記録方法

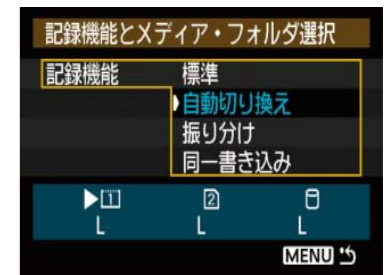
CFカードスロット、SDメモリーカードスロットを装備。SDメモリーカードは2GB以上の記録容量を実現するSDHC規格に対応しています。高画質化に伴い

最大画像サイズも大きくなっていますが、デュアル DIGIC IIIの採用や記録メディアへの書き込み処理に工夫を加えることにより、これまで以上の高速データ書き込みを実現しました。さらに別売のワイヤレスファイルトランスミッター WFT-E2装着時、USBケーブルで接続した外部記録メディアも利用できるなど、多彩なデータハンドリングを可能にしています。詳しくはP16をご覧ください。



記録メディアへの書き込み

記録メディアへの書き込みは、一方の記録メディアの空き容量がなくなると、他の記録メディアに自動切り換えする[自動切り換え]、異なる画像サイズごとに記録メディアを指定できる[振り分け]、すべての記録メディアに同じ画像を記録する[同一書き込み]と、3種類の方法を選択可能。各記録メディアを、バックアップや納品といった用途、容量などに応じて使い分けられ、便利です。



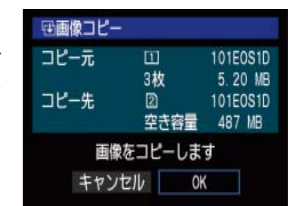
データ書き込みの継続処理

EOS-1D Mark IIIは、データの書き込み中にメモリーカードスロットカバーを開けても、書き込みを継続(警告音、および警告画面を液晶モニターに表示し、書き込み中であることを警告)。書き込みに要する時間短縮を優先した結果です。また、万が一書き込み中に電源スイッチをOFFにしても、書き込み中を示す画面を表示、書き込みが終了してから自動的に電源が切れる仕様となっています。

記録メディアの柔軟な連携。画像コピー/バックアップ

他記録メディアへの画像コピー

それぞれの記録メディア内にある画像を、別の記録メディアへとコピーすることができます。任意に選択した画像にチェックマークをつけて一括コピーするほか、フォルダごと、全画像のコピーが可能。画像の整理や納品などに効果を発揮します。



外部メディアへのバックアップ

CFカードまたはSDメモリーカードのDCIMフォルダ内に記録されている画像を、別売のワイヤレスファイルトランスミッター WFT-E2装着時、USB接続された外部記録メディアにバックアップすることが可能です。多数のメモリーカードを持ち歩いたり、頻りにPCのハードディスクに保存する煩わしさを軽減します。

画像の管理を効率化する、ファイル名への画質情報登録

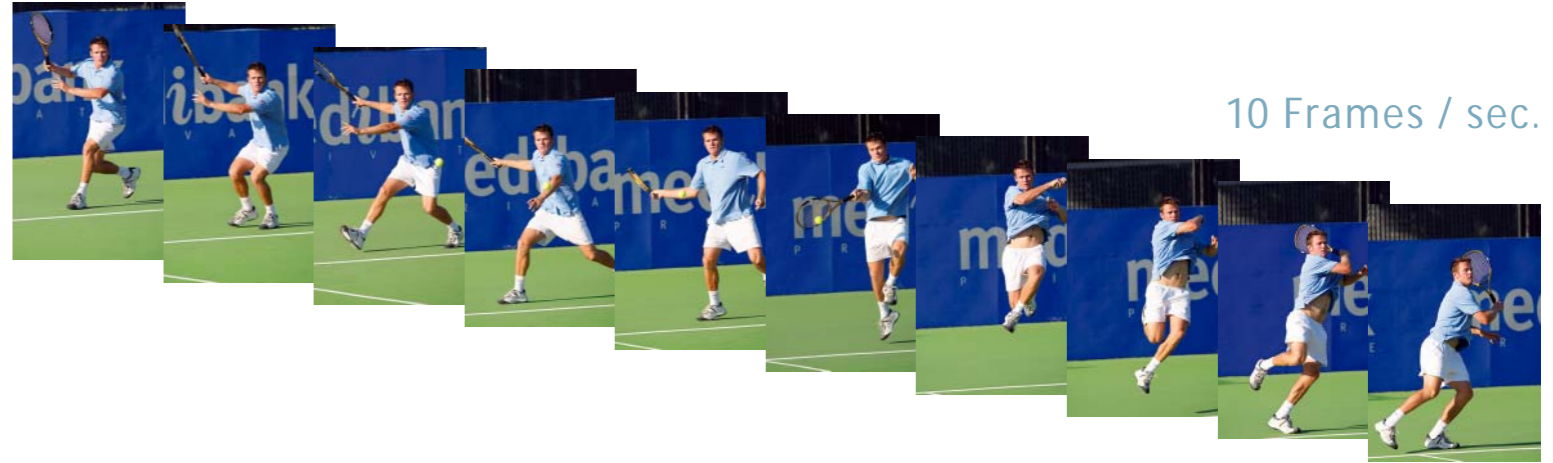
従来の[カメラ固有設定]ユーザー設定1[任意4文字]に加え、[ユーザー設定2][任意3文字+画像サイズ1文字]の登録が可能になりました。[ユーザー設定2]を設定すると、画像サイズがファイル名に自動的に付加されるため、逐一画像を開かなくても、拡張子と相まって記録画質の判別が容易です。

それぞれのサイズはLarge/RAW=L、Middle1=M、Middle2=N、Small/sRAW=Sで表記されます。



Data : EOS-1D Mark III, EF300mm F2.8L IS USM, 1/4000sec., F4.5, ISO400, WB:オート, ピクチャースタイル:スタンダード

一瞬を約10コマ/秒で切り取る。
プロの道具は、さらなる瞬発力を手に入れた。



10 Frames / sec.

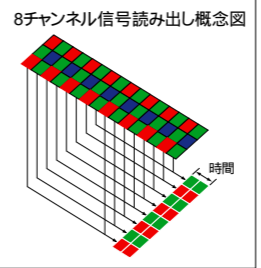
一眼レフカメラの完成度の象徴。約10コマ/秒の連続撮影

ミラーダウン時のバウンドを抑制する。ミラーやシャッターのチャージなど、撮影シーケンスを最適化する。連続撮影能力は、一眼レフカメラとしての完成度を追求した結果であり、象徴です。EOS-1D Mark IIIは、メカニカルとデジタルの両面に独自技術を投入。約1010万画素の高画質でありながら、約10コマ/秒の高速連続撮影を達成。高画質と機動性を、さらに高次元で両立させています。

ワンショットAF/AIサーボAF時とも

CMOSセンサーならではの高速8チャンネル読み出し

撮像素子から、いかに高速で信号を読み出すか。デジタル一眼レフカメラの連続撮影能力を高める上で大きな課題です。EOS-1D Mark IIIは、画素単位で信号を読み出せるCMOSセンサーの優れた特性を活かし、8チャンネル読み出しを採用。さらに、出力アンプの高速化や読み出し回路の最適化、高速画像処理が可能なデュアルDIGIC IIIなどの採用により、EOS DIGITALで最速の連続撮影速度を実現しています。



JPEG Largeで約110枚。ゆとりある連続撮影可能枚数

連続撮影可能枚数は、JPEG Largeで約110枚、RAWで約30枚、RAW+JPEG Largeで約22枚です。画像を一時的に蓄積するバッファメモリーに、データ転送が高速なDDR SDRAMを採用。これを従来の2倍の大容量とすることで、高画質でサイズが大きい画質設定時も、ゆとりある連続撮影を可能としています。

記録画質	連続撮影可能枚数(約/枚)		
	高速連写	低速連写	
L(ラージ)	110	260	
M1(ミドル1)	130	320	
M2(ミドル2)	140	420	
S(スモール)	160	710	
RAW	30	35	
RAW +	L(ラージ)	22	27
	M1(ミドル1)	22	27
	M2(ミドル2)	22	27
	S(スモール)	22	27
sRAW	46	70	
sRAW +	L(ラージ)	28	35
	M1(ミドル1)	28	35
	M2(ミドル2)	28	35
	S(スモール)	28	35

キヤノン試験基準1GB CFカード使用、JPEG画質:8、ISO 100、ピクチャースタイル:スタンダード設定時(被写体、メモリーカードの銘柄、ISO感度、ドライブモード、ピクチャースタイルなどの設定により異なる)

連写速度か、静音性か。シーンに対応するドライブモード

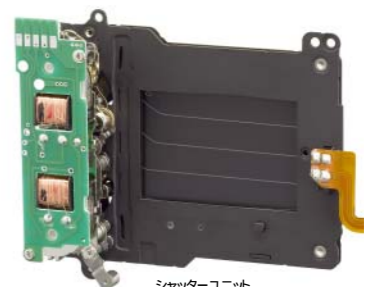
カメラの作動音が、その場の雰囲気にとぐわなないケースがあります。そこで、高速連続撮影(約10コマ/秒)、低速連続撮影(約3コマ/秒)1枚撮影、セルフ(10秒/2秒)に加え、新たにサイレント1枚撮影モードを搭載。これはカメラの静音化というテーマに早くから取り組んできた、キヤノンならではのモードです。ミラーダウンおよびシャッターチャージ時のモーターを低速駆動することで、ミラーショックとチャージ駆動に伴う音を抑制。撮影後、シャッターボタンを戻すまでチャージされないため、作動音の発生タイミングを任意でコントロールしたい場合にも有効です。



サイレント1枚撮影

1/8000秒、X=1/300秒。精度と耐久性を誇るシャッターユニット

最高シャッター速度は1/8000秒。肉眼が捉えられない瞬間を鮮やかに切り取り、大口径EFレンズが持つ絞り開放の効果も存分に引き出せる高速シャッターです。さらに、X同調も1/300秒と高速化。日中シンクロ撮影などにおける露出の自由度を拡大します。



シャッターユニット

EXシリーズのスピードライト使用時

被写体に合わせて、連続撮影速度を最適化

被写体に対して、約10コマ/秒は速すぎ、約3コマ/秒では遅すぎる。そんな場合は、連続撮影速度を任意で設定、カメラに登録することができます(C.FnIII-16)。被写体の動きを狙ったとりに分解することが可能です。高速連続撮影は約10~2コマ/秒、低速連続撮影は9~1コマ/秒、1コマ毎で設定できます。

約0.2秒の高速起動、最速40msのレリーズタイムラグ

電源を入れ、カメラを構えたときには、いつでも撮影できる状態であること。デュアルDIGIC IIIの採用、起動時におけるシステム処理シーケンスの最適化、起動処理項目の時間短縮などにより、約0.2秒の高速起動を実現しています。レリーズタイムラグは55ms、最速化設定(C.FnIV-13-1)により、最速40msまで短縮可能です。

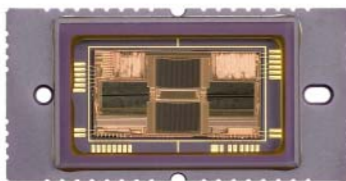
AFは、撮影者の眼にどこまで近づけるか。 答えは、このカメラの中にある。



Data : EOS-1D Mark III, EF17-40mm F4L USM, 1/1000sec., F8, ISO100, WB:オート、ピクチャースタイル:風景

被写体を高精度に捉える。 19点クロス+アシスト26点、新エリアAF

AFシステムは、19点クロス+アシスト26点の新エリアAFです。原理的に分解能が高いF2.8光束センサーと、大デフォーカス検知に優れたF5.6光束センサー。この組み合わせから、EOS-1D Mark IIIの高精度なAFが生まれます。さらに、26点のアシスト測距点を含む合計45点のAFフレームで被写体を捉えるため、予測が困難なシーンにも的確な対応が可能です。なお、AFセンサーの感度を高めることにより、低輝度限界性能が向上(-1~18EV、常温・ISO100)。暗い状況下でのAF活用を可能とし、撮影の効率化に貢献します。



AFセンサー

F2.8より明るい大口径レンズ使用時¹

開放F値がF2.8より明るい大口径EFレンズの使用時は、19点のクロスAFフレーム、すべてにおいて高精度なクロスタイプ測距(F2.8光束+F5.6光束対応)が可能です。残る26点のアシスト測距点では、横線検出によるAF撮影となります。合焦精度と被写体捕捉の両面から、撮影をサポートします。

F4より明るいレンズ使用時²

レンズ単体、およびエクステンダーとの組み合わせでF4より明るいレンズ使用時は、中央AFフレームでクロスタイプ測距(F4光束+F5.6光束対応)が可能です。その他18点のAFフレームとアシスト測距点では、横線検出によるAF撮影となります。

F5.6より明るいレンズ使用時²

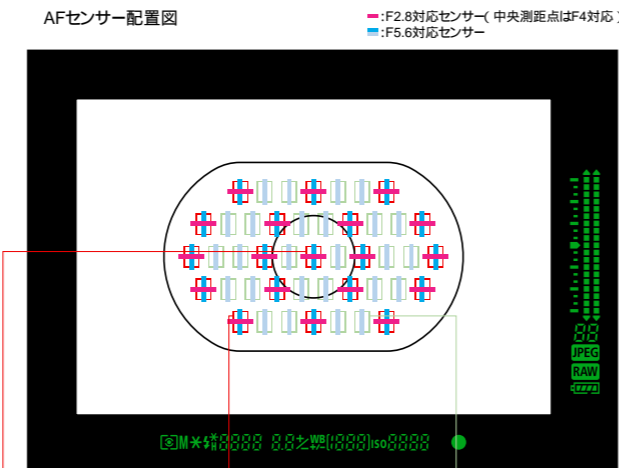
レンズ単体、およびエクステンダーとの組み合わせでF5.6より明るいレンズ使用時は、アシスト測距点を含むすべてのAFフレームで横線検出によるAF撮影が可能です。

F8より明るいレンズ使用時

レンズ単体、およびエクステンダーとの組み合わせでF8より明るいレンズ使用時でも、中央AFフレームにおけるAF撮影(横線検出)を可能としています。

- EF24mm F2.8、EF28mm F2.8使用時は、19点のクロスAFフレーム中、左端3点/右端3点を除く13点でクロスタイプ測距が可能です。左端3点/右端3点では、横線検出によるAF撮影となります。
- EF70-200mm F2.8L USMとエクステンダーを組み合わせたときは、中央AFフレームを選択して撮影してください。中央以外のAFフレームでは測距誤差が生じることがあります。

AFセンサー配置図



- 中央(クロス)AFフレーム: F2.8~F4光束対応縦線検出、F5.6~F8光束対応横線検出のクロスセンサー。他のAFフレームに対してF2.8視野、F5.6視野ともに高精度化が図られているほか、大デフォーカス(大ボケ)状態でも被写体検出が可能(F5.6視野)。
- クロスAFフレーム(18点): F2.8光束対応縦線検出、F5.6光束対応横線検出のクロスセンサー。
- アシストAFフレーム(26点): AFフレーム自動選択時、ワンショットAF/AIサーボAF時を問わず機能し、被写体捕捉をサポート。合焦したアシストAFフレームもスーパーハイボイス表示を実現。

被写体をピンポイントで捉える。AFフレーム選択

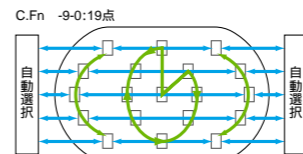
すべてのAFフレームを使って自動的に被写体を捕捉する45点自動選択のほか、19点のうち任意の1点を選んで撮影することもできます。任意選択時のAFフレーム選択方法はAFフレーム選択ボタン押し後、メイン・サブ電子ダイヤルを操作するというシンプルなものです。さらにAFフレーム選択ボタン押し後、背面のマルチコントローラーを押すだけで中央AFフレームを選択することができます。なお、左端/右端を越えると、45点自動選択になります。



マルチコントローラー

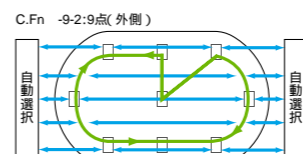
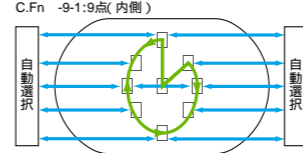
19点

19点のAFフレームから、任意の1点を選択します(C.FnIII-9-0)。構図の自由度とAF撮影の手軽さ、どちらも重視したい場合に有効です。



9点内側/外側

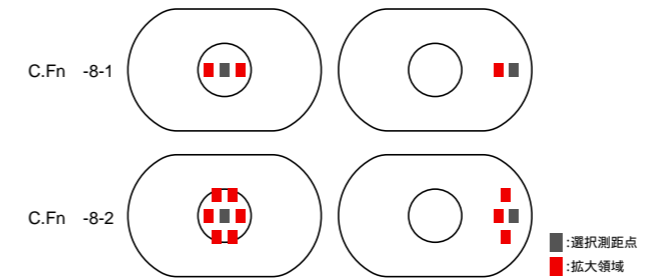
任意選択できるAFフレームを9点(中央1点を含む)に限定することで、AFフレーム選択の機動性を高めることができます。9点のAFフレームは内側(C.FnIII-9-1)、または外側(C.FnIII-9-2)。ある程度、事前に構図を決めて撮影したい場合に効果的です。



—メイン電子ダイヤル —サブ電子ダイヤル

被写体捕捉をサポートする、AFフレーム領域拡大

複数のAFフレームを、大きなひとつのAFフレームのように利用する。移動する被写体の流し撮りなどで威力を発揮するAFフレーム領域拡大は、AFモードやレンズ焦点距離に関わらず、常時拡大する仕様です。任意で選択した1点のAFフレームに対して、左右に1領域拡大(C.FnIII-8-1)、または周囲1領域が拡大(C.FnIII-8-2)、被写体の捕捉能力を高めます。



多彩なAF活用を可能にする、AFモードとAFスタートボタン

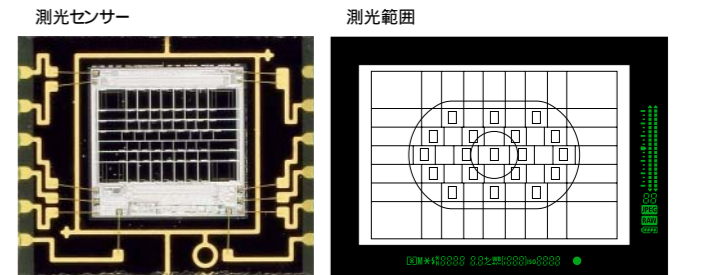
AFモードはワンショットAF、およびAIサーボAFです。AIサーボAFは、測距演算の大幅な高速化などにより、約10コマ/秒の高速連続撮影時においてもEOS-1D Mark II N同等の高精度な被写体追従を実現しています。また、新たにAFスタート(AF-ON)ボタンを装備しました。任意でAF・測光を開始し、シャッターボタンでAEロックすることも可能(C.FnIV-1-3)。ピント合わせと露出決定を別々に行うことが多い、プロの撮影スタイルを反映させた仕様です。



AFスタートボタン

光と影の自在な演出。63分割測光センサーと測光モード

19点のAFフレームに対応する、新開発の63分割測光センサーを搭載。評価測光やE-TTL II自動調光時、最適化されたアルゴリズムと相まって、的確な露出制御・調光制御を実現しました。また多彩な測光方式を搭載。シーンに柔軟に対応したり、慣れ親しんだ撮影スタイルで光と影を演出することができます。

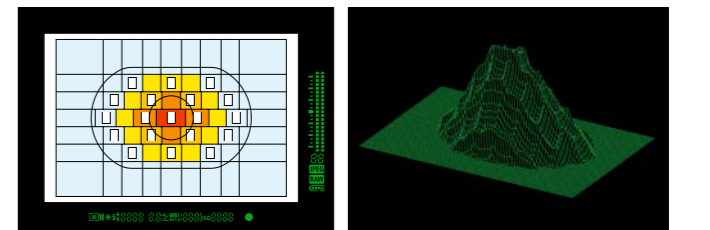


評価測光

複雑な光の状況や大きな輝度差に、的確に対応する測光方式です。被写体の反射率などの影響を抑え、さらに安定して適正露出が得られる、最新のアルゴリズムを採用しています。

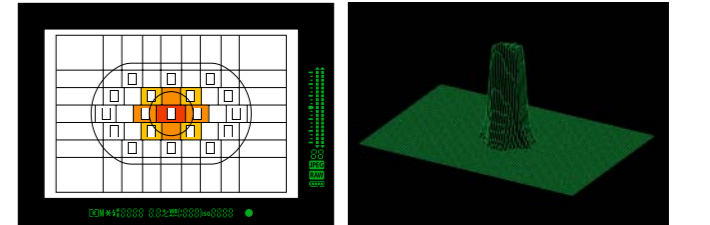
中央部重点平均測光

63分割測光によって得られる画面全体の輝度情報を加味しつつも、画面中央部に重点を置いた測光方式です。経験的に身につけた露出ノウハウを活かしたい場合に有効です。



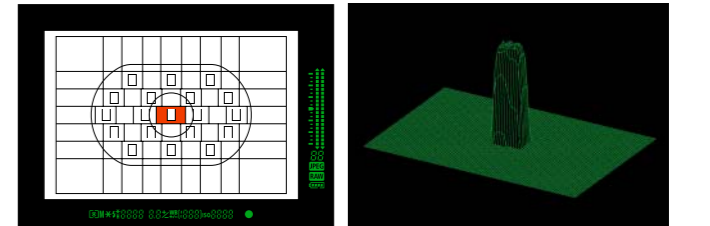
部分測光

測光範囲は、ファインダー画面中央部の約13.5%。背景の輝度の影響を抑えつつ、被写体全体を測光。AEロックと組み合わせることにより、効率的に撮影が進められます。



スポット測光

ファインダー画面中央部、約3.8%の範囲を測光します。さらに、測光領域を合焦AFフレームと連動させることも可能(C.FnI-7)。被写体と背景の輝度差が大きい場合でも、AFと同時に適正露出が得られ便利です。最高8回のマルチスポット測光も可能。



さまざまな撮影領域と表現意図への対応。6つの露出モード

シャッター優先AE、絞り優先AE、プログラムAE(シフト可)を搭載。それぞれセイフティシフト(C.FnI-8)が可能で、露出の自由度を重視しつつ確実性も確保できます。さらに、E-TTL II自動調光プログラムストロボAE(C.FnII-4)により評価測光/平均測光を選択可、マニュアル露出、バルブを用意しています。

数々のEOS DIGITALが培った、優れた操作性を採用。 「1D」シリーズ史上、最も使いやすい一台がここに生まれた。

さらに見やすく、撮影を快適に。高倍率ファインダー

ファインダーを通して見たままを写し取る。一眼レフカメラの基本を考えたとき、ファインダーは高倍率ほど撮影がしやすいといえます。EOS-1D Mark IIIのファインダーは視野率100%、倍率0.76倍(50mmレンズ・∞-1dpt)。高屈折材料を使用した大型ペンタプリズムにより、EOS-1Dシリーズで最も高い倍率を実現しました。なお、視度調整機構(-3~+1dpt)、アイポイントは20mm。アイピースシャッターのシャッター羽根はグレー(接眼側)とし、視認性を高めています。

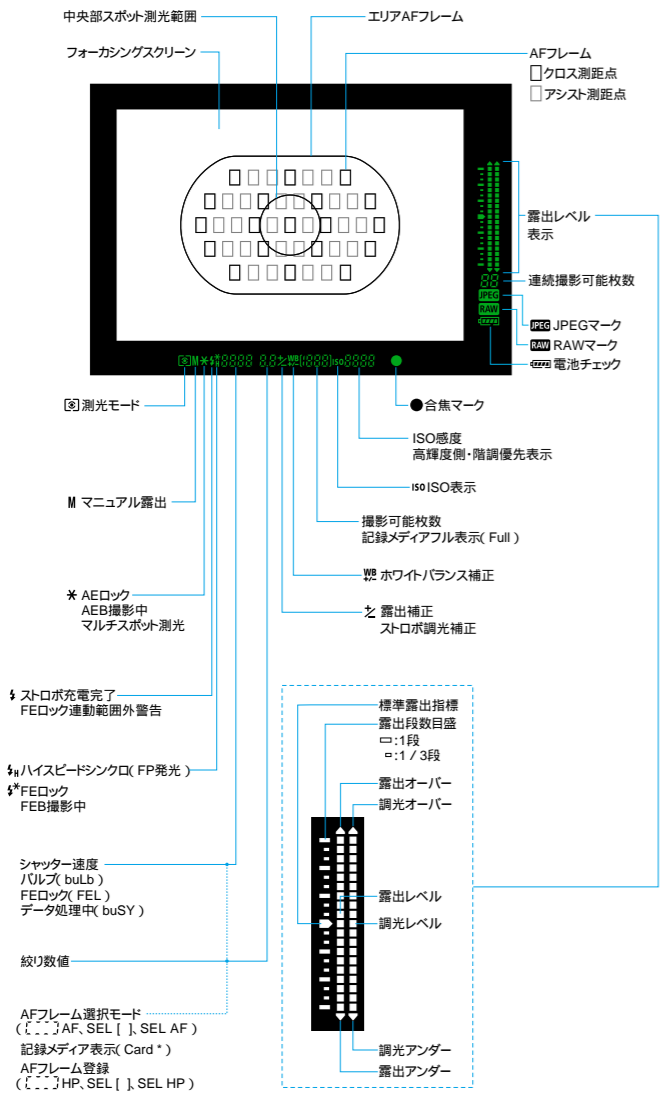
明るくヌゲのよい、新フォーカシングスクリーンEc-CIV
レーザーマツスクリーンは、ピントの山をつかみやすくするためのマツ面が、明るさを損なうというシレンマがあります。そこでキヤノンは微細加工技術を投入、フォーカシングスクリーンEc-CIVを新開発。

ピントの合わせやすさ、自然なボケ味はそのままに、これまでより明るく粒状感も低減させました。画面周辺部まで光量がアップし、すみずみまでヌゲがよく、眼の負担を抑え、撮影を快適にするファインダー像を実現しています。



欲しい情報がひと目でつかめる、充実のファインダー内表示
ブロの声に応じて、ファインダー内表示をさらに充実させました。ISO感度の常時表示、測光モードを追加。さらに電池残量の詳細表示(6段階)やFEロックの独立表示などにより、情報のわかりやすさが大きく向上しました。

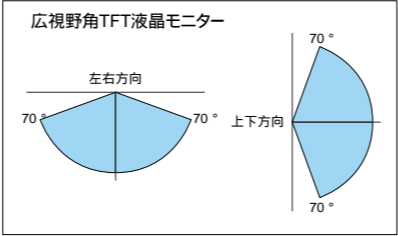
ファインダー内表示



高精細、広視野角、高輝度、大型3.0型TFTモニター

大型の3.0型TFTモニターを搭載。画像が確認しやすいだけでなく、メニュー表示も大きいので、よりスムーズな操作を実現。これまでのEOS DIGITALより最大輝度を大幅にアップさせたことで、明るい屋外などでも視認性は良好です。

色再現領域の拡大とPCモニターに近い中間調再現により、色再現性も向上しています。視野角は、左右上下140度。画素数は約23万画素、輝度は環境に合わせ7段階できめ細かく調整可能です。



スタジオ撮影の効率を高める、ライブビュー機能

スタジオでの商品撮影や記念撮影などでは、ファインダーの代わりにカメラの液晶モニターを見ながら撮影することも可能です。このとき液晶モニターには、リアルタイム映像が表示されるため、構図がより調整しやすくなります。低消費電力なため発熱量が少なく、低ノイズな新開発CMOSセンサーと高速で画像を処理するデュアルDIGIC III、大型モニターだから実現できた、新しい機能です。

PC画面を見ながら撮影するリモートライブビュー撮影も可能です。詳細はP18をご覧ください。撮影環境によっては温度警告が表示される場合があります。



ライブビュー機能設定

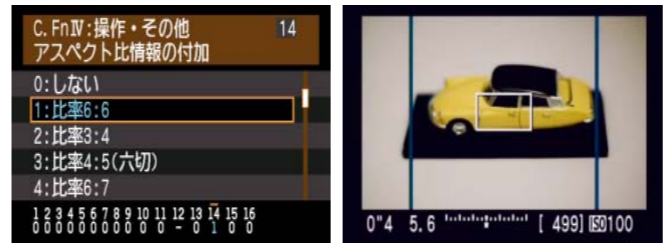
全画面表示

厳密なピント合わせができる、拡大表示
ライブビュー撮影時のピント合わせはマニュアルフォーカスです。マルチコントローラーを使ってピントを合わせたい位置にフォーカスフレームを移動させ、拡大ボタンを押すと、5倍、10倍と順次、拡大表示させることが可能。厳密なピント合わせがスムーズに入ります。

ライブビュー撮影ならではの便利な機能
ライブビュー撮影時の露出モードは、フォーカスフレームに連動した評価測光。その他の撮影機能はファインダー撮影時と同じように使えます。さらに、絞り込みボタンを押すと被写界深度が確認できるだけでなく、撮影露出をシミュレーション表示。シャッターを切る前に仕上がりをイメージでき、便利です。また、縦横2本ずつのグリッド線を表示させ、垂直・水平の傾きを補正するなど、撮影をサポートする機能が充実しています。

トリミングを自動化する、アスペクト比情報の付加
6:6、6:4.5、4:5(六つ切)など、フィルム式の中判/大判カメラのアスペクト比に応じた縦線をモニター画面に表示(C.FnIV-14)。それらのカメラと同じ構図で撮影することができます。付属ソフトウェアDigital Photo Professionalで画像を開くと、設定に応じた画像が自動的にトリミング表示されるほか、そのアスペクト

比のままJPEG/TIFF変換・保存、印刷することが可能。使い慣れたカメラの構図感覚を活かしたいプロや、プリントサイズ・印刷を考慮した撮影などで役立ちます。



アスペクト比表示

6:6設定時画面

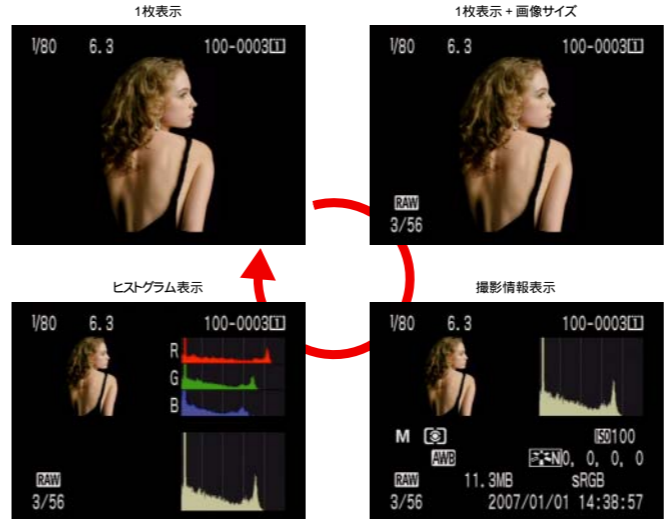
撮影後のイメージが常時つかめる、露出シミュレーション
通常、ライブビュー撮影時のモニター映像は、露出設定に関わらず見やすい明るさで表示されます。これを、常に露出設定を反映した明るさで表示させることができます(C.FnIV-16-1)。表示を参考にすばやくマニュアルでの露出設定やAE撮影における露出補正ができ、撮影をスムーズに進められます。

輝度などの条件によっては、設定どおりの明るさで表示されない場合があります。ストロボ使用時、およびバルブ設定時は露出シミュレーションは行われません。

確認したい情報にすばやくアクセス。画像再生機能

1枚再生のほか、インデックス表示(4枚/9枚)、ジャンプ表示(画像送り)など、多彩な再生機能を用意しました。ジャンプ表示はメイン電子ダイヤルでジャンプ(1枚/10枚/100枚/1画面/撮影日/フォルダ)した後、サブ電子ダイヤルで目指す画像にすばやくアクセスが可能です。また、拡大表示機能も搭載しています。

1枚再生
1枚表示、1枚表示+画像サイズ、撮影情報表示、ヒストグラム表示の4種類を用意。インフォボタンで順に切り換えられます。また、ハイライト警告表示やAFフレーム表示を行うこともできます。



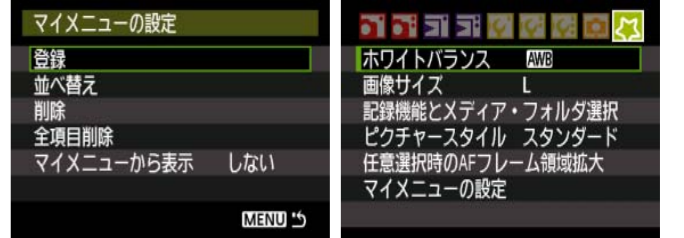
画像確認を効率化する、拡大表示
1枚撮影、情報表示の状態から拡大ボタンを押すと拡大表示になります。そのまま拡大/縮小ボタンを押し続けるとズーム表示が可能です。拡大率は約1.5倍~10倍、15段階。サブ電子ダイヤルを回すと、拡大位置を変えることなく画像を送ることができ、ベストショットの選択に便利です。さらに、メニュー機能により、任意選択したAFフレームを中心に拡大表示を開始することもできます。

多機能化と使いやすさを両立させる。新メニュー機能

刻々と状況が変化するプロの現場では、必要な機能に直感的にアクセスし、すばやく設定できれば、いかにカメラが多機能・高機能でも無意味です。使いやすさを高めるため、メニュー機能を刷新。豊富な機能を9つのタブに整理し、メイン電子ダイヤルでタブ選択、サブ電子ダイヤルで項目選択する、新しい操作方法を採用しました。各タブに分かりやすいアイコンを採用、スクロールしなくても全項目が把握できるよう最大表示項目を7項目とし、より直感的な操作を可能としています。

全57項目。充実のカスタム機能
これまでPCから設定していたパーソナル機能を、カスタム機能に統合。状況に応じていつでもカメラ側で設定できる、全57項目の新カスタム機能としました。C.FnI(露出)、C.FnII(画像・調光・表示)、C.FnIII(AF・ドライブ)、C.FnIV(操作・その他)という、わかりやすいグループと番号体系を新たに採用。目的の項目が探しやすいほか、設定状態の登録や呼び出しもメニュー上で行えるようになっています。

カスタマイズの機動性を高める、マイメニュー
よく使うメニュー項目やカスタム機能を、マイメニューとして登録。独立したタブで呼び出し可能としました。メニューボタンを押した際、最初にマイメニューを表示させることも可能。タブと項目を一つひとつたどる必要を省き、瞬時の呼び出しとすばやく設定を実現します。マイメニューは6項目まで登録できます。



設定画面

マイメニュー設定例

カスタム機能一覧

C.FnI: 露出			
C.FnI-1	露出設定ステップ	C.FnI-9	撮影モードの限定
C.FnI-2	ISO感度設定ステップ	C.FnI-10	測光モードの限定
C.FnI-3	ISO感度の制御範囲の設定	C.FnI-11	マニュアル露出時の測光モード
C.FnI-4	ブラケティング自動解除	C.FnI-12	シャッター速度の制御範囲の設定
C.FnI-5	ブラケティング順序	C.FnI-13	絞り数値の制御範囲の設定
C.FnI-6	ブラケティング時の撮影枚数	C.FnI-14	撮影・測光モードの呼び出し
C.FnI-7	測距点連動スポット測光	C.FnI-15	Avモード時のストロボ同期速度
C.FnI-8	セーフティシフト		
C.FnII: 画像・調光・表示			
C.FnII-1	長秒時露光のノイズ低減	C.FnII-6	ストロボの発光
C.FnII-2	高感度撮影時のノイズ低減	C.FnII-7	露光中のファインダー内表示
C.FnII-3	高輝度側・階調優先	C.FnII-8	バルブ撮影中の表示パネル照明
C.FnII-4	E-TTL 調光方式	C.FnII-9	撮影時のINFOボタン
C.FnII-5	ストロボのシンクロタイミング		
C.FnIII: AF・ドライブ			
C.FnIII-1	USMLレンズの電子式手動フォーカス	C.FnIII-10	登録AFフレームへの切り換え
C.FnIII-2	AIサーボ時の被写体追従感度	C.FnIII-11	AFフレーム自動選択の選択可否
C.FnIII-3	AIサーボ1コマ目/2コマ目以降動作	C.FnIII-12	測距時のAFフレーム表示
C.FnIII-4	AIサーボ時の測距点選択特性	C.FnIII-13	AFフレーム点灯輝度
C.FnIII-5	AF補正不能時のレンズ動作	C.FnIII-14	AF補助光の投光
C.FnIII-6	レンズ・AFストップボタンの機能	C.FnIII-15	ミラーアップ撮影
C.FnIII-7	AFマイクログラストメント	C.FnIII-16	連続撮影速度
C.FnIII-8	任意選択時のAFフレーム領域拡大	C.FnIII-17	連続撮影時の撮影枚数制限
C.FnIII-9	任意選択可能なAFフレーム		
C.FnIV: 操作・その他			
C.FnIV-1	シャッター/AF-ONボタン	C.FnIV-9	プロテクト/録音ボタンの機能
C.FnIV-2	AF-ON/AEロックボタン入替	C.FnIV-10	サブ電子ダイヤル OFF 時のボタン操作
C.FnIV-3	測光タイマー中のサブ電子ダイヤル	C.FnIV-11	フォーカシングスクリーン
C.FnIV-4	撮影時のSETボタン	C.FnIV-12	各種タイマー保持時間
C.FnIV-5	マニュアル露出時Tv、Av値設定	C.FnIV-13	レリーズタイムラグ最適化
C.FnIV-6	Tv/Av値設定時のダイヤル回転	C.FnIV-14	アスペクト比情報の付加
C.FnIV-7	レンズ未装着時の絞り数値設定	C.FnIV-15	オリジナル画像判定用データの付加
C.FnIV-8	WB/メディア・画像サイズの設定	C.FnIV-16	ライブビュー露出シミュレーション

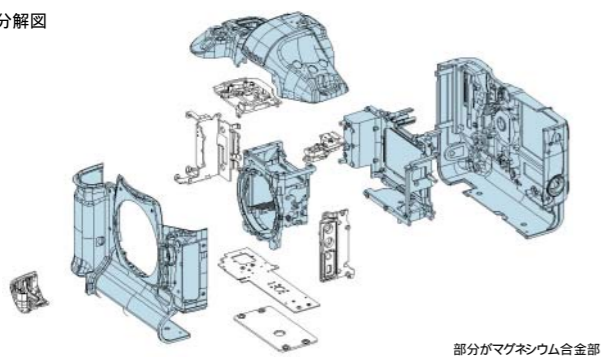
ボディからレンズ、そしてスピードライトへ。 防塵・防滴性能は、システム全体で高まった。



強さと軽さを内部構造にも。マグネシウム合金ボディ

EOS-1Dシリーズが誇ってきた堅牢性を継承し、さらに発展させること。そのため、外装だけでなく内部構造にもマグネシウム合金を採用しました。外装の上前・後カバー、メモリーカードスロットカバーに加え、内部構造である本体、およびミラーボックスも、新たにマグネシウム合金で成型。さらなる高強度・高剛性・軽量化を達成しています。また、マグネシウム合金の優れた電磁シールド効果により、電気的にも内部を保護する合理的なボディです。なお、外装カバーに施された深みのある黒色は、ハードに使い込んでも摩耗しにくい高耐久塗装です。

分解図



部分がマグネシウム合金部

EOS-1D伝統の、優れた防塵・防滴構造

水滴、粉塵、湿気。厳しい条件を乗り越えて、はじめて撮れる決定的瞬間があります。EOS-1D Mark IIIは、すべての操作部と外装カバー合わせ部に76ヶ所の徹底した防塵・防滴処置を施し、高い気密性を確保。異物の侵入を防ぎ、内部のデジタル回路、メカニカル機構を保護。これにより、動作の確実性と優れた精度を確保。この安心感と信頼性を背景に、幅広いシーンで撮影に集中できます。

シーリング箇所



30万回のレリーズに耐える高耐久シャッター

EOS-1D Mark II Nの実績あるシャッターユニットをベースに、さらなる耐久性と安定性、信頼性の向上を図りました。部品表面処理、熱処理を最適化した、高耐久部品を採用。作動耐久30万回をクリア。さらに、スリット通過時間を検知するフォトリフレクター（PR）を新たに採用することで、耐久性とともにシャッター精度の安定性も高めています。また、X接点もPR信号による電子X接点を採用しています。

次世代スピードライトへの対応。新アクセサリシュー

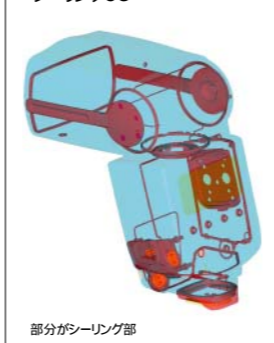
スピードライト580EX II使用時、雨滴や粉塵がアクセサリシュー部に侵入するのを防ぎ、情報通信の確実性を確保すること。EOS-1D Mark IIIは、アクセサリシューの周囲に、防塵・防滴構造を新設。スピードライト580EX IIとの組み合わせにより、接点部の防塵・防滴化を実現します。



システムとしての耐環境性能の実現。スピードライト580EX II

スピードライトやそのアクセサリにも、ボディ同様の防塵・防滴性能を求めました。新開発のスピードライト580EX IIは、外装パーツの合わせ面をシーリングするとともに、シュー接続部に防塵・防滴アダプターを採用。EOS-1D Mark IIIに装着時、このアダプターが下がってアクセサリシュー周囲に新設された防塵・防滴構造と密着、雨滴や粉塵の侵入を防ぎ、動作の安定性を高める仕組みです。厳しい撮影条件のなかでも、スピードライトを駆使した多彩な表現が可能になります。

シーリングCG



部分がシーリング部

カメラと一体の高気密構造を生む、防塵・防滴対応EFレンズ

一眼レフカメラの耐環境性能を語るためには、ボディだけでなく、水滴や粉塵に強いレンズが必要です。キヤノンは、早くからプロの使用頻度が高いレンズ群に防塵・防滴構造を採用。マウント周辺部にラバーリングを採用、各ボタンスイッチ部分、表示パネルや外装の接合部をシーリングするなどの対策により、防塵・防滴構造対応のカメラとレンズの組み合わせにおいて優れた効果を発揮します。キヤノンでは、「プロの眼」ともいえるLレンズをはじめ防塵・防滴対応レンズを充実させ、過酷な環境下での撮影をサポートします。

New EOS System X EOS-1D Mark III

システムとの連動により、さまざまな撮影ニーズと撮影スタイルに対応する。

キヤノンが追求してきたシステムカメラというコンセプトは、プロ機材のデジタル化とそれに伴うワークフローの変化によって、さらなる発展の可能性を得ました。

キヤノンが企図したのは、そのような時代に対応する新しいシステムのあり方です。

各種アクセサリやソリューションツールに支えられた、拡張性。

カメラとの組み合わせによる、機能の連動と操作性の向上、

システムとしての防塵・防滴化を実現。

EOS DIGITALとEOSシステムの次世代が、

ここからはじまります。



不変のニーズ、デジタル化とともに変わったワークフロー。 このカメラは、プロの声にシステムで応える。

Battery

約2200枚の撮影が可能、リチウムイオンバッテリー

安定性と発展性がある技術を電源にも。EOS-1D Mark IIIは、小型・軽量、かつ大容量な電源を求め、新開発のリチウムイオン電池、バッテリーバックLP-E4を採用しました。小型・軽量でありながら、2300mAhの大容量を実現。カメラ本体の徹底した低消費電力化と相まって、常温(+23℃)で約2200枚の撮影が可能です。

	バッテリー	撮影可能枚数(常温/低温)	質量
EOS-1D Mark III	LP-E4	2200枚 / 1700枚	180g
EOS-1D Mark N	NP-E3	1200枚 / 800枚	335g

CIPA基準

1%単位で確認できる、バッテリー残容量

バッテリーバックLP-E4はICチップを内蔵。カメラと情報通信することにより、きめ細かなバッテリー残容量の確認が可能です。ファインダー内および上面表示パネルに、6段階で電池残量を表示。さらにメニュー「バッテリー情報」では1%単位で残容量を確認できるほか、撮影回数、劣化度なども把握できます。

2本同時装着・急速充電のバッテリーチャージャー、LC-E4

バッテリーバックLP-E4を2本装着できます。充電時間は1本約120分。バッテリーバック内の残量情報と実際の残量を補正し、残容量表示の精度を向上・維持するためのキャリブレーション機能を搭載しています。さらに、カーバッテリーケーブルCB-570(別売)を使用することにより、車中でシガーライターソケットから充電することが可能です。バッテリーバックLP-E4以外の充電はできません。



使いやすさを増したACアダプターキット、ACK-E4

スタジオなどで有効な、AC電源と接続するためのキットです。ACアダプターと電源コード、DCケーブルで構成されています。DCケーブルとコードを一体化することにより、三脚ごと取り回した際、プラグが不用意に抜ける心配を低減しています。



Speed Lite

操作性と信頼性のために生まれ変わった。スピードライト580EX II

実績あるスピードライト580EXの基本性能を踏襲しつつ、さらに防塵・防滴性能、信頼性を高めたフラッグシップストロボです。防塵・防滴構造の採用により、EOS-1D Mark IIIに装着時、システムとしての防塵・防滴化を実現。さらに、取り付け脚に金属プレート、ピンに新形状を採用することにより、耐久性と直結接点の通信信頼性も向上しています。



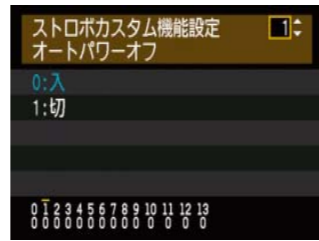
多彩なストロボ撮影を可能にする、外部調光機能とシンクロ端子

E-TTL II自動調光システムに対応するほか、外部調光機能も搭載しました。カメラから得たISO感度、絞り情報に基づいてストロボが発光量を制御する「オート外部調光」に加え、ISO感度、絞り数値を手動で入力する「マニュアル外部調光」が可能。経験やノウハウを活かしたストロボ撮影が行えます。また、新たにシンクロ端子も装備しています。

マニュアル外部調光時は、調光補正はできません

豊富な機能を統一インターフェースで操る。カメラからの設定入力

高性能なスピードライトを、より容易に使いこなすために。スピードライト580EX IIの各種機能は、EOS-1D Mark IIIのメニュー画面から設定することができます。ひとつのインターフェースで入力が完了するため、これまでより直感的なコントロールが可能です。



カメラとの脱着、電池交換。使いやすさの追求

瞬時に着脱・交換できるよう、カメラの取り付けにワンタッチロック機構を採用。さらに電池カバーは上下開閉タイプとし、よりスムーズな電池交換を可能にしました。取り付け脚、電池カバーともロック機構を設け、不用意にシューから外れたリカバーが開いたりするトラブルを防止。使いやすさと安心を両立させています。

リサイクルタイムの短縮と充電音の静音化

次々とシャッターを切りたいシーンでは、充電時間は短いほど理想的といえます。スピードライト580EX IIは、新回路の採用により、リサイクルタイムを約20%短縮(スピードライト580EX比)。充電時に発生していた高周波の充電音も静音化しました。

電池の種類	発光間隔(秒)	発光回数(回)
単3形アルカリ乾電池(4本)	約0.1~5秒	約100~700

580EX IIとの組み合わせで防塵・防滴性能を実現。新スピードライトアクセサリ

コンパクトバッテリーパックCP-E4
スピードライト580EX IIと同等の防塵・防滴性能を持つ外部電源です。580EX IIとの組み合わせにより、充電時間を大幅に短縮します。また、電池の交換がすばやく行えるマガジン方式を採用。予備のバッテリーマガジンCPM-E4(別売)を用意しておくことで、大量の枚数を一気に撮影する結婚式やパーティ、各種イベントなどにも、ゆとりをもって対応できます。スピードライト430EX、220EXには使用できません。



コンパクトバッテリーパックCP-E4

バッテリーマガジンCPM-E4(別売)

オフカメラシューコードOC-E3

スピードライトをオフカメラで使用するための接続コード。スピードライト580EX IIと同等の防塵・防滴性能とワンタッチロック機構を備えています。ブラケットへの着脱を頻繁に繰り返すことを想定し、三脚ネジ部に金属素材を採用、耐久性を高めています。



スピードライトブラケットSB-E2

スピードライト580EX II、580EX、430EXをカメラ側面に装着するためのブラケットです。縦位置撮影時、被写体の横に不自然な影が出ることを防ぎ、ポートレート撮影などに効果を発揮します。同梱オフカメラシューコードを防滴仕様とすることで、スピードライト580EX IIを装着時、システムとしての防塵・防滴化を実現しました。カメラに対して発光部の高さを3段階から選択可能です。



主な仕様

スピードライト580EX II 最大ガイドナンバー:58(ISO100・m) カスタムファンクション:14種 本体電源:単3形アルカリ、リチウム、ニッケル水素電池4本 外部電源:対応 大きさ:76x137x117mm(防塵・防滴アダプターを除く) 質量:約405g(電池含まず)
コンパクトバッテリーパックCP-E4 対応電池:単3形アルカリ、リチウム、ニッケル水素電池8本 質量:約220g(電池含まず)
スピードライトブラケットSB-E2 オフカメラシューコードOC-E3:同梱 質量:約295g(本体のみ)

File Transfer

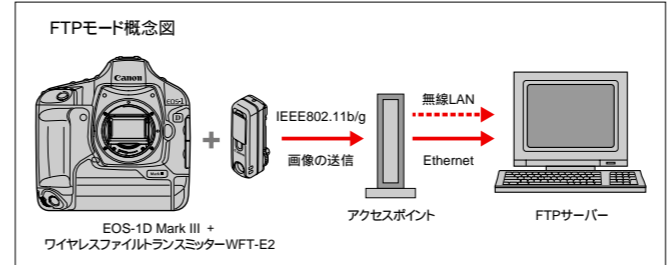
無線/有線LANによる多彩な画像転送を実現

ワイヤレスファイルトランスミッターWFT-E2を新開発。無線/有線のさまざまなネットワーク環境に対応し、画像のワイヤレス転送やカメラのリモート操作、外部からの画像閲覧などを実現します。カメラに接続ウィザードを用意しているため、画面にしたがって入力するだけでセットアップが完了。さらに無線LANアクセスポイントや無線LAN端末の検出機能も装備。LAN環境にある端末を一覧で表示するため、通信したい相手とすばやく接続することができます。内蔵アンテナの転送可能距離は最長で約150m。USBホスト機能を搭載するなど、拡張性もハイレベルです。



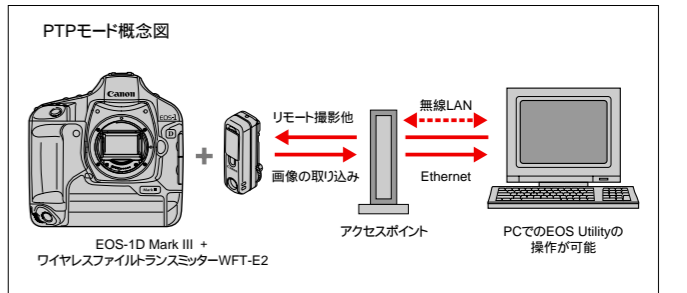
多彩な用途に対応する、3つの通信モード

画像を指定サーバーに自動転送する、FTPモード
撮影した画像を、無線/有線LANを介して指定したFTPサーバーに転送。撮影直後の画像確認や選択、即時活用が転送先で可能となり、商業写真から報道、スポーツ、記念撮影ビジネスなど幅広い分野でワークフローを効率化します。撮影した画像をすべて自動転送するほか、CFカードとSDメモリーカードで異なる画像サイズを振り分け記録した際、どちらの画像を転送するかの指定が可能。さらに、撮影後の転送方法も多様で、柔軟に運用できます。転送速度も高速です。



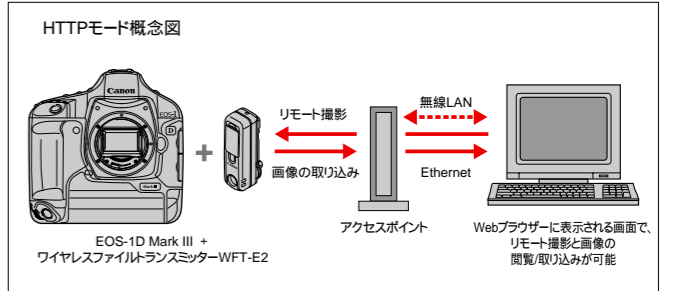
カメラのリモート操作を実現する、PTPモード

これまでEOS Utilityでリモート撮影を行うためには、USB接続が必要でした。それを、無線/有線LANで可能にするのが、このPTPモードです。USBケーブルの代わりに、LANを利用する仕組みなので、リアルタイム画像を見ながら撮影するリモートライブビュー機能や画像の取り込み、フォルダー監視など、EOS Utilityで行うすべてのカメラ操作が可能です。スタジオでの商品撮影や記念撮影、天体や野生動物、研究開発時の記録撮影などに有効です。



リモート撮影と画像取り込みができる、HTTPモード

PCのWebブラウザーにWFTサーバーの画面を表示させて、リモート撮影(レリーズのみ)や、カメラのメモリーカードに保存されている画像の閲覧/取り込みができる通信モードです。PCのOSやブラウザーの種類に関係なく利用することができます。また1台のカメラに最大3台のPCが接続可能です。



外部記録メディアやGPS機器が利用できる、USBホスト機能

WFT-E2は、USB 2.0 Hi-Speed端子とUSBホスト機能を装備。外部記録メディアとGPS機器を接続することができます。

外部記録メディアの接続
外付けハードディスクの接続が可能です。膨大な枚数を撮影するときも、メモリーカードを交換・管理する煩わしさを解消するほか、「記録メディア自動切り換え」「振り分け記録」「同一画像記録」を設定することもできます。さらには「画像コピー」のコピー先として設定できるほか、メモリーカード内の画像をDCIMフォルダーごとバックアップ保存できるなど、ファイルハンドリングの自由度を大きく向上させます。

【ストレージタイプ外部メディアの使用可能条件】
使用できる外部メディアは、下記の条件を備えている必要があります。
USBマストレージクラスの製品を使用してください。ハードディスクタイプの外部メディアは、自己電源(セルフパワー)で動作するものを使用してください。バスパワーでは動作しない場合があります。画像が記録される基本領域がFAT16、またはFAT32でフォーマットされたものを使用してください。画像が記録される基本領域が、容量1TB(テラバイト)未満で、1セクタ512バイトの製品を使用してください。カードスロットを備えた外部メディアは使用できません。

ネイチャーフォトグラファー待望の、GPS機器接続
ハンディタイプのGPS機器を接続することにより、「緯度、経度、標高、協定世界時」などの情報を取得して、Exif情報のGPSタグに付加できます。これらの情報は画像再生時、情報表示画面で確認が可能。ネイチャーフォトや航空写真などにおいて、撮影場所と撮影時間の記録・管理に役立ちます。

GPS情報の画像への付加はEOS-1D Mark IIIとWFT-E2との組み合わせ時のみ可能です。本機は「GARMIN社 GPS MAPシリーズ eTrexシリーズ」と「MAGELLAN社 eXploristシリーズ」の中で、GPSの外部出力データが「NMEA 0183 Ver.2.0.1」、または「GARMINプロトコル」の一部製品を対象としています(2007年2月現在)。

取り回しに優れた、小型軽量、防塵・防滴構造

装着時でも撮影動作の妨げにならないこと。撮影優先の思想から、WFT-E2は形態にも配慮しました。カメラの側面に、ケーブルなどの結線なしでダイレクトに装着が可能。アンテナを本体に内蔵したシンプルなデザインと、カメラからの電源供給による小型・軽量化を実現しています。また、カメラと同等の防塵・防滴性能を確保。カメラ装着時はもちろん、USBケーブル接続時でも、専用キャップによりEthernet端子が露出するのを防ぎ、高い気密性を維持します。



WFT-E2の主な仕様
無線LAN 対応規格・リンク速度:IEEE802.11g(最大リンク速度:54Mbps)、IEEE802.11b(最大リンク速度:11Mbps)
最長転送距離:約150m ネットワークセキュリティ:認証方式 オープン/共有キー/WPA-PSK/WPA2-PSK、暗号方式 WEP/TKIP/AES 通信モード:インフラストラクチャーモード/アドホックモード
有線LAN 対応規格・リンク速度:Ethernet 100BASE-TX(最大リンク速度:100Mbps)
対応OS FTP:Windows Vista(Business/Enterprise/Ultimateの32bit/64bitシステム用)、Windows XP Professional、Windows 2000、Mac OS X 10.4 PTP:Windows Vista(Starter Editionを除く全バージョンの32bit/64bitシステム用)、Windows XP(Home Edition/ProfessionalともにService Pack 2)、Mac OS X 10.4
その他 対応カメラ:EOS-1D Mark III 大きさ:幅26×高さ90×奥行き29mm 質量:約75g

Data Security

セキュリティ強化に貢献する、オリジナル性判定・暗号化キット

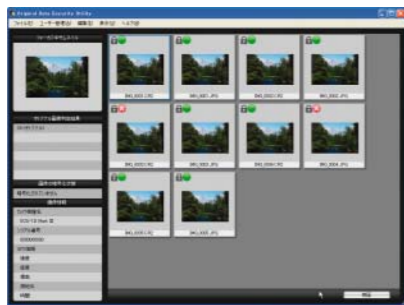
報道、研究開発、建設や保険...さまざまな業種において、写真資料は欠かせないものとなっています。そのオリジナル性を確保することは、情報セキュリティマネジメントの重要なテーマです。そこでキヤノンは、オリジナルデータセキュリティキットOSK-E3を開発。OSカードとOSカードリーダー/ライター、ソフトウェアで構成されたこのキットは、導入しやすく、操作も容易。画像のオリジナル性を検証する判定機能に加え、EOS-1D Mark IIIとのシステムにより画像の暗号化・復号も実現します。



オリジナルデータセキュリティキットOSK-E3

高精度なオリジナル性判定

撮影時に、カメラが画像にオリジナル画像判定用データを付加(C.FnIV-15)。OSカードに組み込まれたソフトウェアが対象画像と判定用データを分離・比較し、レタッチ等が行われているか否かを判定します。実際の操作は、PCおよびキット同梱ソフトウェアOriginal Data Security Utilityを使用。直感的で使いやすいインターフェースで、高精度な判定が可能です。



Original Data Security Utility判定画面

2007年2月現在、セキュリティ機器に関する国際規格ISO15408の認証評価中。



GPS情報の信憑性も判定可能

画像が「いつ」「どこで」撮影されたか。それも、写真資料の効力を確かめる大切な情報になります。OSK-E3は、画像にGPS情報が付加されている場合、そのオリジナル性も検証。撮影時、撮影者が任意で位置情報・日時を指定できないIGPS情報の特徴を活かし、画像データの信頼性を高められます。

GPS情報の画像への付加はEOS-1D Mark IIIとWFT-E2との組み合わせ時のみ可能です。

画像ファイルの不正使用を防ぐ、暗号化・復号機能

OSK-E3のもうひとつの重要な機能が、画像ファイルの暗号化です。OSカードをカメラのSDメモリーカードスロットに挿入して撮影すると、画像そのものを自動的に暗号化して記録。万が一、第三者が記録メディアまたは伝送中の画像を入手しても、閲覧・改ざん・不正使用される心配がありません。暗号化画像を復号する際には、管理者または登録ユーザーのログインが必要で、高いセキュリティレベルを確保できます。復号した状態で画像を保存したり、オリジナル性を検証したりすることも可能です。



Original Data Security Utility判定画面

運用の効率とセキュリティレベルを高める、管理者用ソフトウェア

OSK-E3には、管理者のためのソフトウェアOriginal Data Security Administratorも用意されています。これは、画像の暗号化・復号に関するOSカードの認証情報の登録や、メンテナンスを行うためのソフトウェアです。認証情報の登録をはじめ、許可ユーザーおよび許可カメラの追加・編集・削除、OSカードの複製、OSカード内データのPCバックアップ、PCからOSカードの復元、OSカードの初期化が可能です。なお、セキュリティに配慮し、パスワードでユーザーを制限する仕様としています。



Original Data Security Administrator画面

主な仕様(対応PC環境)

対応カメラ:EOS-1Ds Mark II, EOS-1Ds, EOS-1D Mark III, EOS-1D Mark II N, EOS-1D Mark II, EOS 5D, EOS 30D, EOS 20D, EOS 20Da 暗号化・復号化はEOS-1D Mark IIIのみ可能 対応OS:Windows Vista(Starter Editionを除く全バージョンの32bitシステム用)、Windows XP(Home Edition/ProfessionalともにService Pack2の32bitシステム用)、Windows 2000(Service Pack 4) *メモリー:Windows Vista(512MB以上)、Windows XP(256MB以上)、Windows 2000(256MB以上) インターフェース:USB Ver2.0 ソフトウェア:Microsoft .Net Framework2.0 がインストールされていること ハードディスク空き容量:50MB以上(Microsoft .Net Framework2.0のインストール別途280MB以上) ディスプレイ:1024×768*16 High Color(16bit)以上

リモートライブビュー撮影、RAW現像と調整のさらなる効率化。進化したワークフローが、今ここに。

EOS Utility

PCからのリモート操作と各種設定、画像取り込みを可能にする通信ソフトウェア

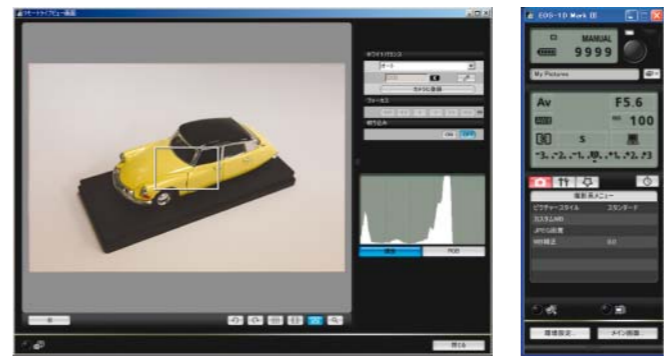
EOS Utilityは、EOS DIGITALとPCを結び通信ソフトウェアです。カメラからPCへ画像を取り込めるほか、PCから各種設定をカメラに登録することができます。リモート操作も行え、特にEOS-1D Mark IIIとの接続によりリモートライブビュー撮影を実現。スタジオ撮影などに大きな力を発揮します。なお、ユーザーインターフェースはシンプルで、直感的な操作が可能です。



メイン画面

PC画面を見ながら撮影する、リモートライブビュー撮影

CMOSセンサーに映る画像をPCの画面にリアルタイムで表示。画像は連続的に更新されるため、動画を見る感覚で構図を決められるほか、シャッターチャンスにも瞬時に反応することができます。厳密なピント合わせができるピクセル等倍表示が可能。また、水平/垂直を出すためのグリッド線表示、アスペクト比の枠線表示など、充実した機能が撮影をサポートします。さらにバルブ撮影にも対応しているため、天体撮影などにも有効です。



リモートライブビュー画面

キャプチャ画面

カメラの各種設定

所有者名、日付/時刻などの基本情報、接続カメラの仕様に準じたピクチャースタイル、各種パラメーターなどの設定、EOS-1D Mark IIIのマイメニューなどを、PC上で入力・設定、カメラに登録することができます。

アクセサリソフトとの連携
別売のワイヤレスファイルトランスミッターWFT-E2用のソフトウェアや、オリジナルデータセキュリティキットOSK-E3用のソフトウェアと連携。EOS Utilityから起動させたり、各ソフトウェアからEOS-1D Mark IIIへの登録を行うことができます。



アクセサリソフト起動画面

ソフトウェア動作環境

Windows
OS:Windows Vista(Starter Editionを除く全バージョンの32bit/64bitシステム用)、Windows XP Home Edition/Professional(Service Pack 2)、Windows 2000(Service Pack 4) 機種:対応バージョンの日本語版OSがプリインストールされている/コンコ CPU:Vista-Pentium 1.3GHz以上/XP-2000-Pentium 750MHz以上 RAM:Vista=1GB以上/XP-2000=512MB以上(EOS Utilityは、Vista=512MB以上、XP-2000=256MB以上) インターフェース(EOS Utility使用時):USB1.1 ~ 2.0 Hi-Speed、IEEE1394 ディスプレイ:解像度が1024×768ピクセル以上、カラーが16ビット以上
Mac OS
OS:Mac OS X10.3 ~ 10.4 機種:対応バージョンの日本語版OSがプリインストールされているMacintosh CPU:Power PC G3 400MHz以上、G4、G5、Intelプロセッサ RAM:512MB以上(EOS Utilityは、256MB以上) インターフェース(EOS Utility使用時):USB1.1 ~ 2.0 Hi-Speed、IEEE1394 ディスプレイ:解像度が1024×768ピクセル以上、カラーが約32,000カラー以上
EOS-1D Mark IIIとはUSBで接続します。

Digital Photo Professional

フォトクリエイティブをサポートする、RAW画像の閲覧/現像/編集ソフトウェア

Digital Photo Professionalは、RAW画像をメインに扱う撮影者のための高機能ソフトウェア。EOS-1D Mark IIIには、メイン画面の操作性向上、RAW表示の高速化、ツールパレットの充実などを図っています。

大量の画像も快適に閲覧できる、メイン画面
メイン画面のサムネールは画像をドラッグ&ドロップで並べ替えが可能です。さらに、RAW+JPEGで同時記録した2枚の画像を、1枚のサムネールとして表示。2枚の画像を別々に表示する場合と比べて、表示画像枚数を半減でき、表示速度とセレクトの効率がアップします。さらに、ライブビュー撮影でアスペクト比設定した画像をトリミング表示するなど、操作性が大きく向上しています。

拡張子が.CR2の場合のみ対応



メイン画面

トリミング画面

さらに快適になった画像編集と高速RAW表示
メイン画面上にツールパレットを表示することが可能に。各種の調整項目やレシビを複数の画像にすばやく適用でき便利です。また、サムネール選択後の編集画面/セレクト編集画面におけるRAW表示も高速化。画像展開中(モザイク状態)でも編集がはじめられます。さらに2~4枚の画像を同期させ、拡大率や表示位置を一括操作、画像比較がスムーズです。



同期画面

ノイズリダクション設定も可能な、充実のツールパレット

メイン画面、各編集画面に表示できるツールパレットはRAW/RGB/NR。RAWパレットでは、ピクチャースタイルやホワイトバランスなど、カメラライクな画像調整ができます。また、ノイズ緩和機能を搭載したNRパレットを新設。画像別に適切なノイズ緩和を行うことができます。



NRパレット画面

写りこんだゴミ・ホコリを除去する、ダストデリート機能
EOS-1D Mark IIIのメニュー機能で「ダストデリートデータ取得」を選択すると、センサー部に付着したゴミの位置をCMOSセンサーで検出し、その情報を画像に付加します。コピースタンプツールのダストデリートデータ適用ボタンを押すと、ゴミが目立たなくなるよう、該当画像を一括処理することができます。

作品として、見本として、こだわりたい色があるから。
高品位プリンタも、システムのひとつと考えた。



PictBridgeに対応。RAW/sRAW画像のダイレクト印刷が可能

EOS-1D Mark IIIと、ダイレクトプリントの業界標準規格「PictBridge」対応プリンタをUSB接続することにより、手軽に自家プリントが行えます。RAW/sRAW画像のダイレクト印刷も可能。Exif2.21対応のため、Adobe RGBで撮影したデータは、Adobe RGBの色域をそのまま再現でき、仕上がりがハイクオリティです。RAW/sRAW画像はEOS-1D Mark IIIで撮影した画像のみ

好みや用途で選べる、幅広い用紙サイズと用紙タイプ

PIXUS Pro9500/9000はL版からA3ノビ、半切までをカメラで設定可能。さらに用紙も普通紙/フォト/高級フォト/ファインアート/半光沢から選択できます。キヤノン純正写真用紙の中で最高級の光沢紙プロフェッショナルフォトペーパーをはじめ、風合いの異なる用紙を画像に応じて使い分けられます。

より印象的な仕上がりが得られる、印刷効果

印刷効果として「VIVID」「NR」「VIVID+NR」「顔明るく」など、10種類もの効果を用意。さらに「赤目1」も選択できるようになりました。ストロボ撮影による赤目を自動的に目立たなくすることができます。さらに拡張機能により、明るさやレベルなどの補正、詳細設定にてコントラストや色の濃淡などが調整できます。

液晶モニター上できめ細かなトリミング

カメラの液晶モニター上でトリミングが可能です。トリミング枠は横位置16段階、縦位置10段階。トリミング枠もマルチコントローラーで移動できます。

プロの要求に応える、高画質プリンタをラインナップ

最終的な仕上げサイズは、A3かA2か。鮮やかな発色と保存性の、どちらを重視するか。キヤノンは、さまざまな作品の用途やニーズに対応できるよう、インクのタイプや用紙サイズで選べるプリンタ・ラインナップを用意しました。いずれもCMYKに補色を加えることで、広い色再現域を確保しています。

A3ノビ、半切対応。「作品画質」のプロフェッショナル・フォトプリンタ

10色のインクが生む、豊かな階調と粒状感を感じさせない滑らかな再現性。きめ細かな色調整が可能。プロの映像表現にふさわしいフォクオリティです。



PIXUS Pro9500

オープン価格 2007年5月中旬発売予定
10色顔料インク
最高解像度4800 x 2400dpi
フロント水平給紙対応

8色インクによる高発色、強光沢の仕上げ。ピクチャースタイルを正確に、美しく印刷します。ダイレクトプリント時の色調整に対応。



PIXUS Pro9000

オープン価格
8色染料インク
最高解像度4800 x 2400dpi
フロント水平給紙対応

A2ノビサイズ対応。フォト/アートのこだわりに応える大判プリンタ

高画質を目指して生まれたA2ノビ対応の写真高画質プリンタです。顔料インク「LUCIA」が、優れた色再現性と高品位な出力を実現します。



iPF5000

希望小売価格 248,000円(税別)
12色染料インク
最高解像度2400 x 1200dpi
カセット給紙/ロール紙対応
写真はオプションの自動切替
ロール紙ユニット装着時

決定的瞬間へと挑む、すべてのプロのために。
あらゆる撮影領域をカバーする高性能な眼、EFレンズ。



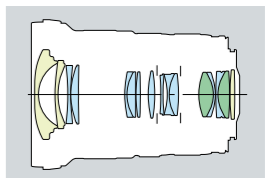
豊富なEFレンズラインナップを存分に使用可能

50種類以上ものラインナップを誇るEFレンズ。先進の光学系による高い解像力とコントラスト、自然な色再現性により、さまざまなフィールドで高い評価を得ています。また、高速AF、操作性、防塵・防滴性も追求。EOS-1D Mark IIIは、超広角から超望遠まで、その豊富なラインナップを存分に使用することが可能です。EF-SLレンズを除く

プロの表現力と確かな撮影を支えるプロの眼、Lレンズ

蛍石をはじめとする特殊光学材料を採用した光学設計が特徴のLレンズは、その優れた描写力と総合性能で世界中のプロの支持を集めています。コーティングの最適化を図り、デジタルカメラ使用時に発生しやすいゴーストを最小限に抑制するなど、いち早くデジタル化への対応を進めてきた、高性能レンズ群です。

EF16-35mm F2.8L II USM



16mmから35mmまでの超広角域をカバーする大口径ズームレンズです。研磨・レプリカ・ガラスモールドの3枚の高精度非球面レンズを採用。ワイド側でも画面のすみずみまでシャープな高画質を実現しました。さらにUDレンズを2枚用い、色収差も良好に補正。風景、報道など幅広く活躍する高性能レンズです。

撮影からプリントまでの、ソリューション・システムを構築

大判プリントして最終作品とする、色見本としてプリントしてデータに添付する、サムネイル出力してファイルの管理に役立つ。プロのワークフローにおいて、自家プリントの重要性は大きくなるばかりです。EOS DIGITALのソリューションも、撮影と現像だけでは終わりません。印刷ソフトウェアとプリンタを通じて、PCプリントにも高画質を追求するとともに、ワークフローの効率化をサポートします。

ダイレクト画像転送

EOS DIGITAL Solution DiskをインストールしたPCとの接続により、画像をスムーズにPCへと転送。Digital Photo ProfessionalとPIXUS Pro9500/9000の同梱ソフトEasy-PhotoPrint Proとの連携により、RAW画像の現像・画像調整からプリントまでが一連のワークフローで可能になります。

RAW/sRAW画像の高速プリント

RAW画像をPCからプリントする場合、一度フル解像度で現像してから印刷サイズに合わせたデータを生成、プリンタに送るのが一般的です。多くの画像を

一度にプリントしたい場合、これはPCにとって大きな負荷となります。そこで、Digital Photo ProfessionalとEasy-PhotoPrint Proはお互いに連携。あらかじめ印刷サイズに適した解像度で現像することにより、現像に要する時間を短縮。プリント速度を大幅に向上させることが可能です。

Easy-PhotoPrint Proとのシームレスな連携

Adobe Photoshop CS/CS2からプリントする場合、これまではPhotoshopとプリンタドライバ、それぞれに印刷設定が必要でした。Easy-PhotoPrint Proなら、このプリンタドライバ側の設定が不要。Easy-PhotoPrint Proでレイアウトや印刷し、イメージ通りの仕上がりを出力します。

好みの色を追える、色調整機能

Easy-PhotoPrint Proは、色調整のパターン印刷機能を搭載。用紙の種類ごとの発色特性に合わせて、プリントの色合いや明るさを微調整することが可能です。また、画像調整に使用しているPCのモニターの色合いなどに、プリンタをマッチングさせられるのもメリット。簡便なカラーマネジメントとしても力を発揮します。

各部名称

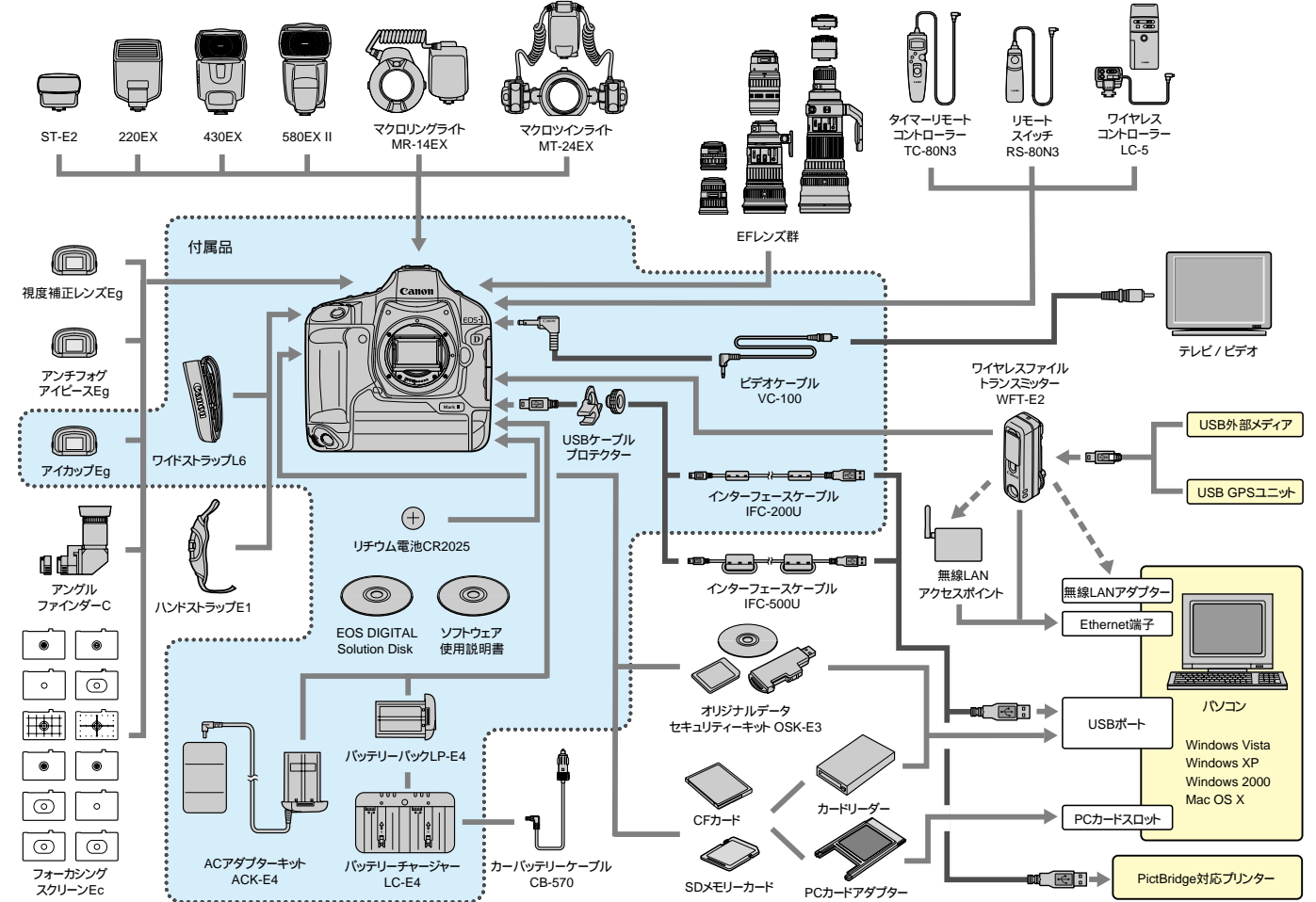


- 1 シャッターボタン
- 2 メイン電子ダイヤル
- 3 FEロック/マルチスポット測光ボタン
- 4 アクセサリーシュー
- 5 撮影モード選択ボタン
- 6 AFモード/ドライブモード選択ボタン
- 7 AEB設定ボタン
- 8 測光モード選択/ストロボ調光補正ボタン
- 9 ストラップ取り付け部
- 10 WFT-E2取り付け穴
- 11 シンク口端子
- 12 レンズロック解除ボタン
- 13 リモコン端子(N3タイプ)
- 14 ビデオ出力端子
- 15 拡張システムアクセサリ端子
- 16 デジタル(USB)端子
- 17 バッテリー着脱つまみ
- 18 バッテリー
- 19 縦位置シャッターボタン
- 20 縦位置メイン電子ダイヤル
- 21 絞り込みボタン
- 22 グリップ
- 23 セルフタイマーランプ
- 24 メニューボタン
- 25 インフォ/トリミング枠縦横切り換えボタン
- 26 視度調整つまみ
- 27 アイカッパ
- 28 ファインダー接眼部
- 29 シンク口接点
- 30 アイピースシャッターレバー
- 31 マルチコントローラー
- 32 表示パネル照明ボタン
- 33 露出補正 / 手動絞り数値設定ボタン
- 34 上面表示パネル
- 35 ISO感度設定ボタン
- 36 ストラップ取り付け部
- 37 AFフレーム選択 / 拡大ボタン
- 38 AEロック / 縮小ボタン
- 39 AFスタートボタン
- 40 設定ボタン
- 41 サブ電子ダイヤル
- 42 メモリーカードスロットカバー
- 43 メモリーカードスロットカバー開放つまみ
- 44 アクセラランプ
- 45 縦位置FEロック / マルチスポット測光ボタン
- 46 縦位置メイン電子ダイヤル
- 47 縦位置操作ON/OFFスイッチ
- 48 縦位置AEロック / 縮小ボタン
- 49 縦位置AFフレーム選択 / 拡大ボタン
- 50 縦位置AFスタートボタン
- 51 電源 / サブ電子ダイヤルスイッチ
- 52 録音マイク
- 53 プロテクト/録音ボタン / ピクチャースタイル選択ボタン
- 54 ファンクションボタン
- 55 消去ボタン
- 56 再生ボタン
- 57 背面表示パネル
- 58 液晶モニター

「EOS-1D Mark III」商品構成
 EOS-1D Mark III 本体 バッテリーパック LP-E4 ACアダプターキット ACK-E4
 バッテリーチャージャー LC-E4 インターフェースケーブル IFC-200U ビデオケーブル VC-100
 ワイドストラップ L6 EOS DIGITAL Solution Disk ソフトウェア使用説明書CD-ROM



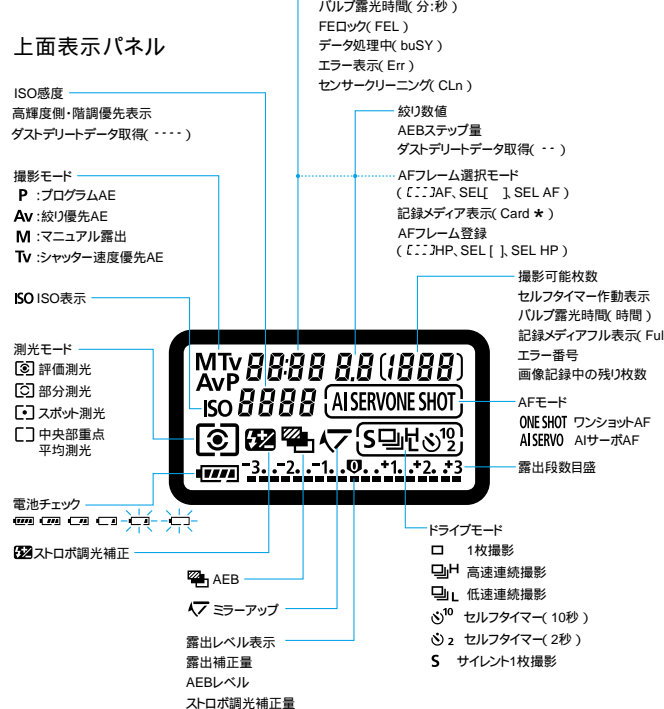
システムマップ



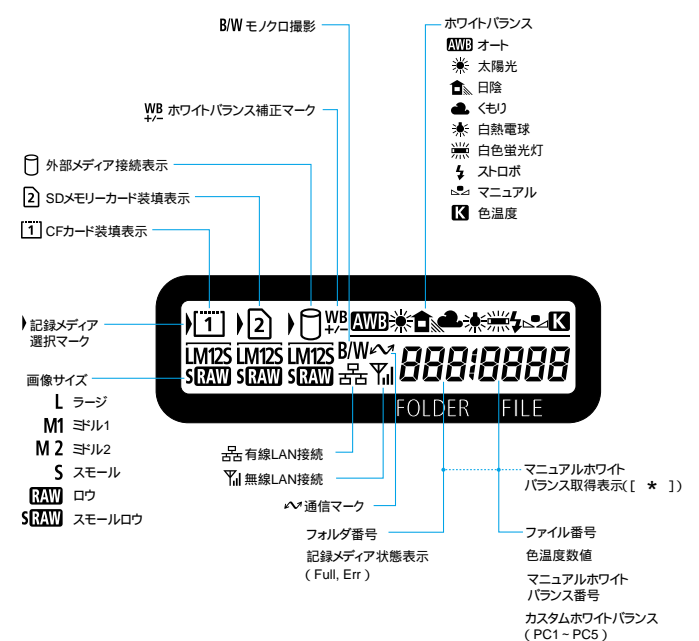
アクセサリリスト

商品名	型番	商品コード	JANコード	希望小売価格 (税別)	商品名	型番	商品コード	JANコード	希望小売価格 (税別)
EOS-1D Mark III *1	EOS-1DMK3	1888B001	4960999 415741	オープン価格	視度補正レンズ Eg +2 *1		2194B001	4960999 455815	¥2,800
スピードライト/マクロライト					視度補正レンズ Eg +3 *1		2192B001	4960999 455808	¥2,800
スピードライト 580EX II *2	SP580EX2	1946B001	4960999 417158	¥60,000	アンチフォグアイピース Eg *1		2200B001	4960999 455877	¥4,500
スピードライト 430EX	SP430EX	0298B001	4960999 296579	¥33,000	アングルファインダーC	ANGLE-C	2882A001	4960999 540092	¥24,000
スピードライト 220EX	SP220EX	2262A001	4960999 150406	¥20,000	ストラップ				
マクロリングライト MR-14EX	MR-14EX	2356A001	4960999 150420	¥69,000	ワイドストラップ L6 *1		1894B001	4960999 416038	¥2,000
マクロツインライト MT-24EX	MT-24EX	2357A001	4960999 150437	¥99,800	ハンドストラップ E1		2344A001	4960999 561202	¥2,000
スピードライトトランスミッター ST-E2	ST-E2	2478A001	4960999 581538	¥22,000	フォーカシングスクリーン				
オフカメラシューコード OC-E3 *2	OC-E3	1950B001	4960999 417271	¥7,000	フォーカシングスクリーン Ec-C IV *1		1890B001	4960999 415949	¥2,800
スピードライト/マクロライト用外部電源他					電源システム				
コンパクトバッテリーパック CP-E4 *2	CP-E4	1947B001	4960999 417240	¥20,000	バッテリーパック LP-E4 *1	LP-E4	1891B001	4960999 416045	¥17,000
バッテリーマガジン CPM-E4 *2	CPM-E4	1948B001	4960999 417257	¥4,000	バッテリーチャージャー LC-E4 *1	LC-E4	1895B001	4960999 415840	¥37,000
スピードライトブラケット SB-E2 *2	SB-E2	1949B001	4960999 417264	¥23,500	ACアダプターキット ACK-E4 *1	ACK-E4	1896B001	4960999 415857	¥13,000
リモートコントロール					インターフェースケーブル				
リモートスイッチ RS-80N3	RS-80N3	2476A001	4960999 581576	¥5,500	インターフェースケーブル IFC-200U *1		1892B001	4960999 416014	¥2,500
タイマーリモートコントローラー TC-80N3	TC-80N3	2477A001	4960999 581569	¥16,000	インターフェースケーブル IFC-500U *1		1893B001	4960999 416021	¥3,500
エクステンションコード ET-1000N3		2440A001	4960999 581583	¥9,800	ビデオケーブル VC-100		4564A001	4960999 162096	¥1,800
ワイヤレスコントローラー LC-5セット		0295B001	4960999 290102	¥41,000	トランスミッター				
ファインダー					ワイヤレスファインダートランスミッター WFT-E2 *1	WFT-E2	1906B001	4960999 416533	¥100,000
アイカッパ Eg *1		1889B001	4960999 415932	¥1,500	メモリーカード他				
視度補正レンズ Eg -4 *1		2199B001	4960999 455860	¥2,800	オリジナルデータセキュリティキット OSK-E3 *1	OSK-E3	1907B001	4960999 416373	¥80,000
視度補正レンズ Eg -3 *1		2198B001	4960999 455853	¥2,800	オリジナルデータセキュリティカード OSC-128M *1	OSC-128M	2154B001	4960999 453835	¥24,000
視度補正レンズ Eg -2 *1		2197B001	4960999 455846	¥2,800	SDメモリーカード SDC-512MSH	SDC-512MSH	9959A002	4960999 250793	オープン価格
視度補正レンズ Eg ±0 *1		2196B001	4960999 455839	¥2,800					
視度補正レンズ Eg +1 *1		2195B001	4960999 455822	¥2,800					

表示パネル



背面表示パネル



EOS-1D Mark IIIの主要装備

■型式	
型式	デジタル一眼レフレックスAF・AEカメラ
記録媒体	CFカード(タイプI、II準拠)・SDメモリーカード *マイクロドライブ、2GB以上のメモリーカード使用可能 *ワイヤレスファイトランスミッター-WFT-E2装着時、USB外部メディアに記録可能
画面サイズ	28.1×18.7mm
使用レンズ	キャノンEFレンズ群(EF-Sレンズ除く) (有効撮影画角は、表記焦点距離の約1.3倍に相当)
レンズマウント	キャノンEFマウント
■撮像素子	
形式	高感度・高解像度大型単板CMOSセンサー
画素数	カメラ部有効画素:約1010万画素 総画素:約1070万画素
アスペクト比	3:2
カラーフィルター方式	RGB原色フィルター
ローパスフィルター	固定式。撮像素子前面に配置
ダスト除去機能	(1)自動センサークリーニング (2)任意センサークリーニング (3)撮影画像へのダストリポートデータ付加
■記録形式	
記録フォーマット	DCF2.0
画像タイプ	JPEG、RAW (14bit)
RAW+JPEG同時記録	可能(sRAW+JPEGも可能)
ファイルサイズ	(1)L(ラージ):約3.5MB(3888×2592画素) (2)M1(ミドル1):約2.8MB(3456×2304画素) (3)M2(ミドル2):約2.1MB(2816×1888画素) (4)S(スモール):約1.2MB(1936×1288画素) (5)RAW:約13.0MB(3888×2592画素) (6)sRAW:約7.6MB(1936×1288画素) *JPEG画質8、ISO100、ピクチャースタイル:スタンダード *ファイルサイズは、被写体条件、JPEG画質、ISO感度、ピクチャースタイルなどにより異なる
フォルダ設定	フォルダ作成/選択可能
ファイル名	カメラ固有設定、ユーザー設定1(任意4文字)、ユーザー設定2(任意3文字+画像サイズ+文字) 通し番号、オートリセット、強制リセット
画像番号	sRGB、Adobe RGB
色空間	スタンダード、ポストレート、風景、ニュートラル、忠実設定、モノクロ、ユーザー設定1~3
ピクチャースタイル	標準 (2)自動切り換え(記録メディア自動切り換え) (3)振り分け記録(記録メディアごとに画像サイズを指定) (4)同一書き込み(全記録メディアに同じ画像を記録) 記録メディア間でコピー可能(チェックマーク付き画像/フォルダ内全画像/カード内全画像)
記録機能	WFT-E2装着時、CFカード、SDメモリーカード内の全画像をフォルダごと、USB外部メディアにバックアップ可能
バックアップ	
■ホワイトバランス	
種類	オート、太陽光、日陰、くもり、白熱電球、白色蛍光灯、ストロボ、マニュアル(5件)、色温度指定、カスタムホワイトバランス(5件)
オートホワイトバランス	撮像素子を用いたオートホワイトバランス
色温度補正	ホワイトバランス補正:1段ステップ±9段 ホワイトバランスブラケティング:1段ステップ±3段 *ブルー/アンバー方向、マゼンタ/グリーン方向に補正可能
色温度情報通信	対応
■ファインダー	
方式	ペンタプリズム使用、イレベル式
視野率	上下左右とも約100%
倍率	0.76倍(50mmレンズ・∞~1dpt)
アイポイント	20mm
視度調整範囲	-3.0~+1.0dpt
フォーカシングスクリーン	交換式(別売11種類)、Eo-C I標準準備
ミラー	クイックリターン式全面ファラマ(透過/反射=37:63、ミラー切れ:EF1200mm F8.6L USMまでなし)
ファインダー情報	AF情報(AFフレーム、合焦マーク)、測光・露出情報(測

光モード、スポット測光範囲、シャッター速度、絞り数値、マニュアル露出、AEロック、ISO感度、露出レベル、露出警告)、ストロボ情報(充電完了、ハイスピードシンクロ、FEロック、調光レベル)、WB補正、JPEG/RAW記録、連続撮影可能枚数、撮影可能枚数、電池チェック、記録メディア情報 絞り込みボタンによる内蔵	CMOSセンサーによるTTL-AREA-SIR方式 19x(クロス測光)、およびアシスト26点(計45点) EV -1~18(常温・ISO100) ワンショットAF(ONE SHOT)、AIサーボAF(AI SERVO)、手動(MF) 自動選択(45点)、任意選択(19点/9点内側/9点外側) ファインダー内スーパーインポーズと上面表示パネルによるEOS用外部ストロボの内蔵AF補助光による
被写界深さ確認 アイビスシャッター ■オートフォーカス	AFフレーム選択 AFフレーム選択表示 AF補助光 ■露出制御 測光方式
63分割TTL開放測光 (1)評価測光(すべてのAFフレームに対応) (2)部分測光(中央部・ファインダー画面の約13.5%) (3)スポット測光 ・中央部スポット測光(ファインダー画面の約3.8%) ・AFフレーム運動スポット測光(ファインダー画面の約3.8%) ・マルチスポット測光(最大入力回数8回) (4)中央部重点平均測光	測光範囲 露出制御方式
ISO感度(推奨露光指数)	100~3200(1/3段ステップ)、およびISO50、6400の感度拡張が可能 手動:1/3、1/2段ステップ±3段(AEB併用可能) AEB:1/3、1/2段ステップ±3段 自動:ワンショットAF・評価測光時、合焦と同時にAEロック 手動:AEロックボタン押しによる
露出補正	
AEロック	
■シャッター	
形式	電子制御式・フォーカルブレンシャッター
シャッター速度	1/8000~30秒(1/3、1/2段ステップ)、バルブ、X=1/300秒(EOS用スピードライト使用時) ソフトタッチ電磁レリーズ 10秒後/2秒後撮影 N3タイプ端子リモコン対応
レリーズ方式	セルフタイマー リモコン
■ドライブ関係	
ドライブモード	1枚撮影、高速連続撮影、低速連続撮影、セルフタイマー マ10秒/2秒、サイレント1枚撮影 高速連続撮影:最高約10コマ/秒、 低速連続撮影:最高約3コマ/秒 JPEG(ラージ):約110枚/RAW:約30枚、 RAW+JPEG(ラージ):約22枚 *当社試験基準1GB CFカード使用、高速連続撮影、JPEG画質:8、ISO100、ピクチャースタイル:スタンダード設定時 *被写体メモリーカードの銘柄、記録画質、ISO感度、ドライブモード、ピクチャースタイルなどの設定により異なる
連続撮影速度	
連続撮影可能枚数	
■外部ストロボ	
対応ストロボ	EXシリーズスピードライト
調光方式	E-TTL II自動調光
ストロボ調光補正	1/3、1/2段ステップ±3段
FEロック	可能
外部ストロボ機能設定	ストロボ機能設定、ストロボカスタム機能設定可能
シンクロ端子	あり
画面サイズ対応ズーム	対応
■ライブビュー機能	
撮影方式	(1)リモートライブビュー撮影(EOS Utilityがインストールされたパソコン接続時)

フォーカス 測光方式 測光範囲 拡大表示 グリッド表示 露出シミュレーション ■液晶モニター	(2)ライブビュー撮影 手動ピント合わせ 撮像素子による評価測光 EV 0~20(常温・EF50mm F1.4 USM使用・ISO100) フォーカスフレーム内を5倍/10倍に拡大可能 可能 可能
形式	TFTカラー液晶モニター
画面サイズ	3.0型
画素数	約23万画素
視野率	100%
輝度調整	7段階に調整可能
表示言語	18言語
■再生機能	
画像表示形式	1枚、1枚+画像サイズ、撮影情報、ヒストグラム、4枚/9枚インデックス、拡大ズーム(約1.5~10倍)、画像回転、ジャンプ(1枚/10枚/100枚/1画面)撮影日/フォルダ 可能(ハイライト部分を点滅表示)
■ハイライト表示	
■記録画像のプロテクト/プロテクト	消去 1枚/フォルダ内全画像/カード内全画像の単位でプロテクト、または解除 1枚/チェックマーク付き画像/フォルダ内全画像/カード内全画像の単位で消去(プロテクト画像を除く)
消去	
■録音機能	
記録方式	内蔵マイクで取り込んだ音声を記録画像に添付
録音形式	WAV形式
録音時間	1回につき最長約30秒
■ダイレクトプリント機能	
対応プリンター	PictBridge対応プリンター
印刷対応画像	DCFに準拠したJPEG画像(DPOF指定画像の印刷も可能)、およびEOS-1D Mark IIIで撮影したRAWsRAW画像
■印刷指定機能	
DPOF	バージョン1.1準拠
■ダイレクト画像転送機能	
転送対応画像	JPEG画像、RAWsRAW画像 *パソコン画面の背景として転送する場合はJPEG画像のみ
■カスタマイズ機能	
カスタム機能	全57種
カスタム機能設定登録	可能
マイメニュー登録	可能
カラ設定保存	可能
カメラ基本設定登録	可能
■インターフェース	
USB端子	パソコン通信/ダイレクトプリント用(USB 2.0 Hi-Speed)
ビデオ出力端子	NTSC/PAL選択可
■電源	
使用電池	バッテリーパックLP-E4、1個使用 *ACアダプターキットACK-E4使用により、AC駆動可能 常温(23℃):約2200枚 低温(0℃):約1700枚 *フル充電のバッテリーパックLP-E4使用時 *ライブビュー撮影なし *CIPA(カメラ映像機器工業会)の試験基準による自動(6段階表示) あり、設定時間(1/2/4/8/15/30分)経過で電源切 リチウム電池CR2025、1個使用 約0.2秒
電池チェック	
節電機能	
日付/時計機能用電池	
起動時間	
■大きさ・質量	
大きさ	156(幅)×156.6(高さ)×79.9(奥行)mm
質量	約1155g(本体のみ)
■動作環境	
使用可能温度	0℃~+45℃
使用可能湿度	85%以下

*MacintoshおよびMac OSは、米国および他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。*Pentiumは、インテル社の登録商標です。*MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporation社の米国および他の国における登録商標または商標です。*Adobeは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。*CompactFlash(コンパクトフラッシュ)は、SanDisk Corporationの商標です。*ここに記載のデータはすべて当社試験基準になります。*都合により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。*価格および仕様は、2007年9月2日現在のものです。*価格は2007年9月12日現在のメーカー希望小売価格です。消費税額は含まれておりませんので、ご購入の際、消費税額をお支払いください。*オプション、価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。*本カタログのプリント紙、液晶画面の写真は、ハメコメ合成です。*カラー液晶部は解像度の高い技術でつくられていますが、画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。これは故障ではありませんので予めご了承ください。なお、これらの点は画像には記録されません。*EOS-1D Mark IIIの無償修理保証期間は、お買い上げ後1年間です。修理用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後7年間です。

 **フォトライフをもっと豊かに。あなたもキャノンフォトサークルに入会しませんか。ご入会希望の方は、キャノンフォトサークル事務局までどうぞ。**
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STOWER キャノンフォトサークル事務局 TEL (03) 6719-9027
9:30~17:30(土・日・祝日は休ませていただきます) ホームページ: canon.jp/cpc

キャノンのカメラには、キャノンのレンズ・アクセサリを。キャノンEOSシステムでは、ボディおよびレンズ内のマイクロコンピュータにそれぞれ固有の特性データを内蔵しており、完全電子マウントによる双方デジタル通信を行っております。またAFの高速化・視線入力などの機能の進化にともない、この通信内容も発展し続けます。将来にわたりEOSシステムのカメラ全体としての機能を十二分に発揮させ、良好な画質を得ていただくためには、ボディの特性に合わせて設計・製造されているキャノンのレンズ・アクセサリのご使用をおすすめします。なお、キャノンEOSシステムに他社製のレンズ・アクセサリ等をお使いになったことによる機能上の障害・故障などについては保証いたしかねます。

話題の新製品が体験できます。

キャノンプラザ S 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON STOWER (03) 6719-9022/10:00~17:30(日祝除く)
キャノンデジタルハウス銀座 〒104-0061 東京都中央区銀座3-9-7 トランス銀座ビルディング1F (03) 3542-1801/10:00~19:00(日祝除く)
キャノンデジタルハウス新宿 〒163-0401 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル1F (03) 3345-9101/10:00~18:00(日祝除く)
キャノンデジタルハウス梅田 〒530-8260 大阪府大阪市北区梅田3-3-10 梅田ダイビルB1 (06) 4795-9101/10:00~18:00(日祝除く)

展示していない製品もございますので、ご了承ください。展示製品の最新情報は、ホームページでご確認ください。 **キャノンプラザ S canon.jp/s-tower** **キャノンデジタルハウス canon.jp/digitalhouse**

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

 **キャノン EOS デジタル ホームページ**
canon.jp/eos-d

 **キャノンお客様相談センター**
デジタルカメラ 050-555-90002

安全にお使いいただくために

- ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 表示された正しい電源・電圧でお使いください。



●お求めは信用のある当店で

受付時間(平日) 9:00~20:00(土/日/祝) 10:00~17:00(1/1~3は休ませていただきます。)
 ※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号を
 ご利用いただけない方は043-211-9556をご利用ください。
 ※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。